

予

防

火災予防運動等の取り組み

火事をなくする市民運動

昭和49年7月1日から「火事をなくする市民運動」を展開し、市民の防火意識の高揚を図るとともに、防火点検を市民総ぐるみで実施し、火事をなくし安全で安心なまちづくりを促進しています。

- ◆ 毎月7日を「市民防火の日」と定め、わが家、わが職場、地域ぐるみで自主防火点検と防火の話し合いを進める。
- ◆ 毎日夜9時を「火の元点検の時間」とし、お休み前の火の元点検をわが家、わが職場、地域ぐるみで実施、夜間の火災発生防止を図る。

「市民防火の日」の推進（通年毎月7日）

（推進事項）

- ◆ 「市民防火の日」、「火の元点検の時間」の啓発と推進
- ◆ 事業所における「火の用心の呼び掛け運動」の推進
- ◆ 地域における放火火災の防止対策の推進

緑を火災から守る運動

実施期間：令和4年4月9日～5月8日

（重点的出火防止地域広報：4月29日～5月5日）

（重点目標）

- ◆ 林野・枯草火災等の起きやすい場所でのたき火の禁止と注意喚起
- ◆ たばこの吸いがらの完全消火及び投げ捨て防止
- ◆ 火遊び、放火による火災の防止

夏の防火運動

実施期間：令和4年7月23日～8月21日

（重点目標）

- ◆ 花火、火遊び、たばこの不始末による火災の防止
- ◆ こんろ、電気関連の出火防止対策による住宅防火の推進
- ◆ 空き家、空き地の管理を含めた放火対策の推進
- ◆ 各事業所での出火防止対策と防火管理体制の強化
- ◆ 住宅用火災警報器の設置及び維持管理の推進

高齢者を火災から守る運動

実施期間：令和4年9月1日～9月30日（重点期間：9月17日～9月23日）

（推進事項）

- ◆ 火災予防意識の高揚と、火災を防ぐ習慣の徹底
- ◆ 住宅防火対策と安全避難対策の推進
- ◆ 住宅防災機器の普及促進と設置世帯へ維持管理の徹底

秋の火災予防運動

実施期間：令和4年11月9日～11月15日

（重点目標）

- ◆ 「火事をなくする市民運動」の推進
- ◆ 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
- ◆ 多数の者が集合する催しに対する指導の徹底
- ◆ 乾燥時及び強風時の火災発生防止対策の推進
- ◆ 住宅防火対策の推進
- ◆ 放火火災防止対策の推進
- ◆ 製品火災の発生防止に向けた取り組みの推進
- ◆ 木造飲食店等の密集地域への防火指導の推進

春の火災予防運動

実施期間：令和5年3月1日～3月7日

(重点目標)

- ◆ 「火事をなくする市民運動」の推進
- ◆ 乾燥時及び強風時の火災発生防止対策の推進
- ◆ 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
- ◆ 木造飲食店等が密集する地域に対する防火指導の推進
- ◆ 多数の者が集合する催しに対する指導の徹底
- ◆ 住宅防火対策の推進
- ◆ 放火火災防止対策の推進
- ◆ 製品火災の発生防止に向けた取り組みの推進
- ◆ 車両火災予防対策の推進
- ◆ 林野火災予防対策の推進

長野市消防局防火標語

令和4年度応募数 小学生 65点 中学生 11点 一般市民等 95点、消防団員 99点、合計 270点

標語入り防火ポスター

令和4年度応募数 保育・幼稚園 220点、小学校 124点、中学校 4点、合計 348点

令和4年度 第38回標語入り防火ポスター 最優秀作品



園児の部

大澤 芽唯 さん



小学生の部

伊藤 優莉 さん



小学生の部

町田 李花 さん



中学生の部

保谷 姫菜乃 さん

令和5年度 全国統一防火標語

「火を消して 不安を消して つなぐ未来」

令和5年度 危険物安全週間推進標語

「意志つなぐ 連携プレーで 事故防ぐ」

令和4年度 長野市消防局防火標語入選作品

「広げよう 防火意識の ワクチンを」

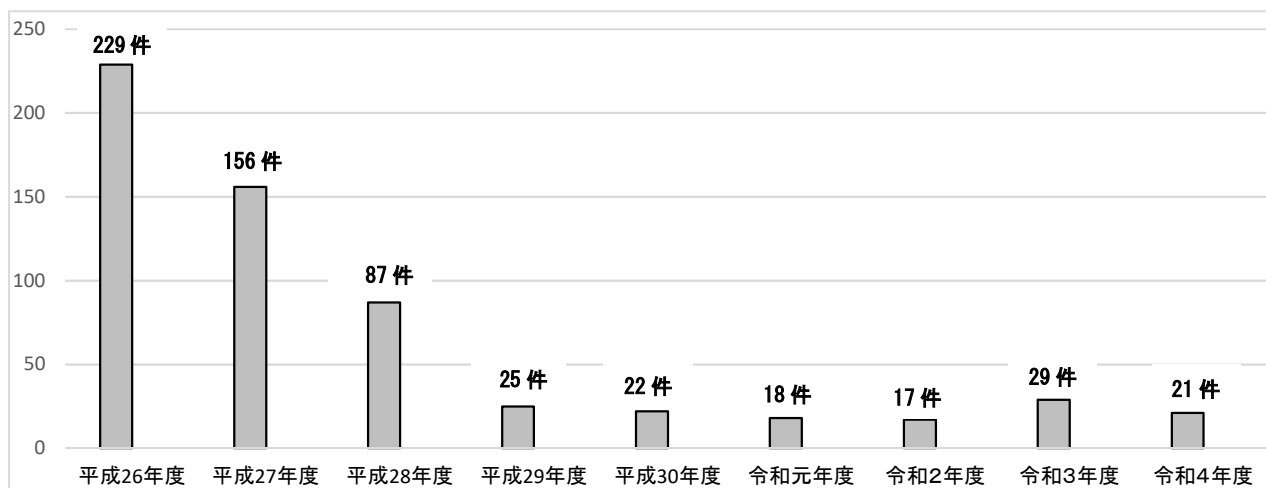
令和5年度長野市消防局防火標語の入選作品の発表は8月下旬の予定です。

林野火災予防立看板設置数（令和4年度末現在）

長野市 127 箇所、信濃町 3 箇所、飯綱町 5 箇所、小川村 3 箇所、合計 138 箇所

消防用設備等未設置違反の是正指導状況

法令基準以上の規模、用途等で使用される建物（防火対象物）は、利用者の安全確保のために、消防用設備等の設置が義務付けられています。そのうち、屋内消火栓設備、スプリンクラー設備、自動火災報知設備の設置が必要であるにもかかわらず、設置がされていない消防法令違反の建物（防火対象物）に対して、行政処分を前提とした立入検査による法令基準適合の指導を行い、違反建物の解消に努め、利用者の安全確保を図っています。



屋内消火栓設備・スプリンクラー設備・自動火災報知設備未設置違反対象物数の推移

幼少年消防クラブ・女性防火クラブ結成状況

令和5年4月1日現在

	幼年消防クラブ		少年少女消防クラブ		女性防火クラブ		計	
	クラブ数	人数	クラブ数	人数	クラブ数	人数	クラブ数	人数
長野市	97	8,481	5	224	5	115	107	8,820
信濃町	3	134					3	134
飯綱町	4	244					4	244
小川村	1	35					1	35
合計	105	8,894	5	224	5	115	115	9,233

社会福祉施設等と自主防災組織との応援協定締結状況

令和5年4月1日現在

	長野市	信濃町	飯綱町	小川村	合計
締結数	99	2	4	0	105

防火対象物

市町村別防火対象物数

令和5年4月1日現在

項・用途		長野市	信濃町	飯綱町	小川村	合計
1	イ 劇場・映画館・観覧場等	15				15
	ロ 公会堂・集会場	490	21	32	7	550
2	イ キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等	5				5
	ロ 遊技場・ダンスホール	31	1			32
	ハ 性風俗関連特殊営業を営む店舗等					
	ニ カラオケボックス・個室ビデオ店等	9				9
3	イ 待合・料理店等	6				6
	ロ 飲食店	335	11	7	3	356
4	百貨店・マーケット等	713	17	15	3	748
5	イ 旅館・ホテル・宿泊所等	197	87	19	7	310
	ロ 寄宿所・下宿・共同住宅	5,471	18	15	4	5,508
6	イ (1)診療科名中に特定診療科名を有し、医療法に規定する療養病床又は一般病床を有する病院	13				13
	(2)診療科名中に特定診療科名を有し、4人以上の患者を入院させるための施設を有する診療所	6				6
	(3)病院（(1)に掲げるものを除く。）、患者を入院させるための施設を有する診療所（(2)に掲げるものを除く。）または入院施設を有する助産所	47	1	1		49
	(4)患者を入院させるための施設を有しない診療所又は入所施設を有しない助産所	184		3		187
	ロ (1)高齢者施設（避難が困難な要介護者を主として入居させるもの）	137	2	4	1	144
	(2)救護施設	2				2
	(3)乳児院	1				1
	(4)障害児入所施設					
	(5)障害者施設（避難が困難な障害者等を主として入所させるもの）	11		4		15
	ハ (1)高齢者施設（6項ロ(1)に掲げるものを除く。）	92	2	6	2	102
(2)更生施設	1				1	
8	(3)助産施設・保育所等	117	4	3	1	125
	(4)児童発達支援センター等	10		1		11
	(5)障害者施設（6項ロ(5)に掲げるものを除く。）等	138	1	4	1	144
	ニ 幼稚園・特別支援学校	54				54
7	小・中・高等学校・大学等	604	4	12	5	625
8	図書館・博物館・美術館等	30	3	2	2	37
9	イ 公衆浴場（蒸気・熱気浴場等）	1				1
	ロ 公衆浴場（上記以外の公衆浴場）	10				10
10	車両停車場等	13	1	1		15
11	神社・寺院・教会等	305	11	15	7	338
12	イ 工場・作業場	1,615	98	46	14	1,773
	ロ 映画スタジオ・テレビスタジオ	1				1
13	イ 自動車車庫・駐車場	171	10	6	5	192
	ロ 航空機等格納庫	1				1
14	倉庫	1,279	65	31	9	1,384
15	その他の事業場	2,214	100	38	17	2,369
16	イ 複合用途（特定部分を有するもの）	1,547	67	39	12	1,665
	ロ 複合用途（上記以外のもの）	1,077	33	16	5	1,131
17	重要文化財等	117	2	2	10	131
18	延長50m以上のアーケード	3				3
19	市町村長の指定する山林					
20	総務省令で定める舟車					
合計		17,073	559	322	115	18,069

※17、18項以外は、延べ面積150㎡以上のもの

階層別（3階以上）防火対象物数

令和5年4月1日現在

項	3階以上の建築物	3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	16階	17階	18階	19階	20階	
1	イ	10	7	3																
	ロ	23	21	2																
2	イ	1	1																	
	ロ	1	1																	
	ハ ニ	2	1	1																
3	イ	3	3																	
	ロ	47	33	7	6	1														
4		40	31	8	1															
5	イ	83	44	11	7	5	2	3		2	5	2	1	1						
	ロ	1,526	995	233	137	28	16	19	18	24	11	8	7	15	14				1	
6	イ	(1)	10	7	3															
		(2)	3	2			1													
		(3)	35	21	5	2	4	2	1											
		(4)	30	26	4															
	ロ	(1)	17	12	3	1		1												
		(2)																		
		(3)																		
		(4)																		
		(5)																		
	ハ	(1)	13	4	3	3	1	1		1										
		(2)	1	1																
		(3)	3	3																
		(4)	1	1																
		(5)	9	6	3															
	ニ	5	5																	
	7		229	158	46	14	6	1	3		1									
	8		9	8	1															
9	イ																			
	ロ	1	1																	
10		1	1																	
11		17	15	1	1															
12	イ	135	100	22	7	4	1							1						
	ロ																			
13	イ	18	10	3	4				1											
	ロ																			
14		56	47	7	1	1														
15		660	402	103	57	39	15	21	10	6	2	2	1	1		1				
16	イ	719	398	121	88	39	21	17	10	14	3		4	2		2				
	ロ	481	331	81	36	14	3	8	4	2		1	1							
17		2	2																	
18																				
合計		4,191	2,698	671	365	143	63	72	44	49	21	13	14	19	15	3			1	

※17、18項以外は、延べ面積 150㎡以上のもの

届出先別消防同意件数及び消防通知数

令和4年

工事区分		予防課	中央署	鶴賀署	篠ノ井署	松代署	鳥居川署	新町署	合計
一般	新築	69	32	29	10	9	9		158
	増築	8	5	13	14	1	3		44
	改築	1							1
	模様替								
	修繕								
	移転								
	用途変更								
小計	78	37	42	24	10	12		203	
法 17 条 対 象 物	新築	99	13	32	17	6	18	2	187
	増築	58	2	9	4	2	2		77
	改築	1		1		1			3
	模様替	2							2
	修繕	1					1		2
	移転								
	用途変更	8							8
小計	169	15	42	21	9	21	2	279	
合計	247	52	84	45	19	33	2	482	
消防通知		1506							1506

工事区分別消防同意事務処理数

令和4年

同意内容	新築	増築	改築	模様替	修繕	移転	用途変更	合計
指導 無	253	77	3					333
指導 有	92	44	1	2	2		8	149
合計	345	121	4	2	2		8	482

過去5年間の月別消防同意件数の推移

年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
30	31	33	71	43	53	54	50	49	54	51	51	45	585
元	25	53	59	52	55	48	57	52	36	45	50	34	566
2	18	30	48	54	36	52	53	54	54	69	56	55	579
3	30	31	45	46	41	57	38	48	42	52	41	25	496
4	26	31	37	28	43	53	40	45	36	52	46	45	482

市町村別防火管理者選任状況

令和5年4月1日現在

項	総数		長野市		信濃町		飯綱町		小川村			
	法8条対象物	選任済対象物	法8条対象物	選任済対象物	法8条対象物	選任済対象物	法8条対象物	選任済対象物	法8条対象物	選任済対象物		
1	イ	12	12	12	12							
	□	823	800	705	685	60	57	49	49	9	9	
2	イ	4	2	4	2							
	□	31	31	30	30	1	1					
	ハ ニ	8	8	8	8							
3	イ	6	6	6	6							
	□	331	285	315	272	7	6	7	5	2	2	
4		526	478	509	461	6	6	9	9	2	2	
5	イ	182	178	145	142	23	22	8	8	6	6	
	□	269	196	263	192	5	4	1				
6	イ	(1)	6	6	6	6						
		(2)	6	5	6	5						
		(3)	23	23	21	21	1	1	1	1		
		(4)	36	32	36	32						
	□	(1)	104	104	101	101	1	1	2	2		
		(2)	2	2	2	2						
		(3)	1	1	1	1						
		(4)										
		(5)	6	6	5	5			1	1		
	ハ	(1)	50	48	48	46			2	2		
		(2)										
		(3)	98	96	90	88	4	4	3	3	1	
		(4)	2	2	2	2						
		(5)	44	44	42	42			1	1	1	
	ニ	28	28	28	28							
	7		135	132	129	127	1		3	3	2	2
	8		23	22	18	17	2	2	2	2	1	1
9	イ	1	1	1	1							
	□	5	5	5	5							
10												
11		177	163	163	151	6	5	6	5	2	2	
12	イ	120	116	112	109	5	4	3	3			
	□											
13	イ	16	14	16	14							
	□											
14		12	9	12	9							
15		422	388	401	368	12	11	6	6	3	3	
16	イ	880	749	814	687	31	29	25	23	10	10	
	□	102	91	98	87	1	1	2	2	1	1	
17		10	10	7	7					3	3	
合計		4,501	4,093	4,161	3,771	166	154	131	125	43	43	

※17 項以外は、延べ面積 150 m²以上のものが対象

危険物施設

危険物施設別完成検査済証交付施設の推移

令和5年4月1日現在

年 度	製 造 所	貯 蔵 所									取 扱 所						合 計	
		屋 内 貯 蔵 所	特 定 構 造	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給油取扱所		販売 取扱所		一 般 取 扱 所	小 計		
											営 業 用	セ ル フ	自 家 用	第 一 種				第 二 種
28	6	124	7	88	30	531	1	237	14	1,025	131	37	85	6	0	171	393	1,424
29	6	124	7	88	29	513	1	227	14	996	127	39	84	6	0	169	386	1,388
30	6	122	6	87	29	503	1	230	14	986	123	39	86	6	0	169	384	1,376
元	6	121	6	86	28	480	1	220	15	951	126	41	82	6	0	162	376	1,333
2	6	122	6	85	27	457	1	219	15	926	124	43	80	6	0	151	361	1,293
3	6	125	6	79	26	440	1	213	15	899	124	44	76	6	0	147	353	1,258
4	6	124	6	78	24	437	1	212	14	890	120	44	75	6	0	149	350	1,246

危険物施設別許可及び完成検査数の推移（含変更）

令和5年4月1日現在

年 度	製 造 所	貯 蔵 所									取 扱 所						合 計
		屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給油取扱所		販 売 取扱所		一 般 取 扱 所	小 計		
										営 業 用	自 家 用	第 一 種	第 二 種				
																給 油 取 扱 所	
28	許 可	1	4	4	1	10		23	1	43	28	1			10	39	83
	完 成	2	2	3	1	11		23	1	41	29	1			7	37	80
29	許 可		1	5	3	17		21		47	32	3			8	43	90
	完 成		4	5	3	12		22		46	32	3			6	41	87
30	許 可			3		9		21		33	39	5			9	53	86
	完 成			4		13		19		36	33	4			12	49	85
元	許 可					7		27	2	36	24	5	1		6	36	72
	完 成					6		29	2	37	26	6	1		6	39	76
2	許 可		3	1		6		19		29	32	3			6	41	70
	完 成		2			6		18		26	30	2			7	39	65
3	許 可		2	3		6		10		21	19	5			8	32	53
	完 成		3	4		4		11		22	25	5			6	36	58
4	許 可		2	2		15		18		37	18	6			12	36	73
	完 成		2	2		12		18		34	17	6			9	32	66

タンク検査数

令和4年度

根拠法令	水張検査	水圧検査	合 計
政 令	0	53	53
条 例	7	1	8

危険物施設別指定数量倍数の状況（許可済施設）

令和5年4月1日現在

指定数量の倍数	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所				合 計
		屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所	小 計	
5 倍以下		60	26	17	233	1	163	4	504	11	4	64	79	583
5 倍を超え 10 倍以下	2	36	7	6	116		22	8	195	20		45	65	262
10 倍を超え 50 倍以下		20	25	1	70		15	2	133	45	2	38	85	218
50 倍を超え 100 倍以下	2	1	10		11		11		33	17		1	18	53
100 倍を超え 150 倍以下		6	1		5		1		13	14		1	15	28
150 倍を超え 200 倍以下	2	1	6		1				8	30			30	40
200 倍を超え 1,000 倍以下			3		1				4	58			58	62
1,000 倍を超え 5,000 倍以下														
5,000 倍を超えるもの														
合 計	6	124	78	24	437	1	212	14	890	195	6	149	350	1246

火薬類譲渡・譲受・消費許可件数

令和4年度

火薬類譲渡許可	0件
火薬類譲受（火工品のみを含む）	0件
火薬類譲受・消費許可（火薬爆薬25kg以下）	2件
火薬類譲受・消費許可（火薬爆薬25kgを超えるもの）	2件
煙火消費許可	25件
合 計	29件

液化石油ガス設備工事届出件数

令和4年度

バルク貯槽による貯蔵（500kgを超え1,000kg以下）	4件
ボンベによる貯蔵（500kgを超え3,000kg以下）	4件
バルク貯槽及びボンベ併用による貯蔵（500kgを超え1,000kg以下）	0件
合 計	8件

危険物施設別流出事故件数

令和4年

事故原因	許 可 施 設							無許可施設	運 搬 中	指定数量未満			そ の 他	合 計
	製造所	移動タンク	給油	屋外タンク	地下タンク	一般	少量部分			事業所	専用住宅	移動タンク		
人的要因	誤操作									1	1			2
	確認不十分			1						1	1			3
	監視不十分			1							3			4
	管理不十分									1			1	2
	不作為													
	悪戯													
	小 計			2						3	5		1	11
物的要因	腐食疲労等劣化										1			1
	破 損													
	施工不良													
	故障													
	設計不良													
	小 計										1			1
その他	落 雪				1					1				2
	風 水 害													
	不 明													
	小 計				1					1	1			2
	合 計			2		1				4	6		1	14

備考1 不作為とは、本来行なうべき操作等を行わなかったもの

備考2 許可施設の少量部分とは、許可施設に接続された少量危険物施設で漏えいがあったもの

避難行動要支援者

消防局では、長寿社会の進展により、自らの判断と行動力では火災や地震等の災害から身を守ることが困難な高齢者及び身体不自由者等に対し、火災予防に関する広報活動を実施しています。

◆ 避難行動要支援者

長野市避難行動要支援者名簿等の整備に関する要綱並びに消防事務受託町村の避難行動要支援者名簿等の整備に関する条例及び要綱により避難行動要支援者名簿に登録された者をいいます。

◆ 実施内容

長野市ホームページ・市広報誌等により広報し、避難行動要支援者からの火災予防に関する相談等を受け付けるとともに、地域防災関係者及び民生委員等から通報等があった場合には、即座に対応、訪問指導等を実施します。

『火事をなくする市民運動』

- ◆ 毎日7日は「市民防火の日」
- ◆ 毎日夜9時は「火の元点検の時間」



住宅用火災警報器
イメージキャラクター
住警キッド Ver.2

消防局管内の火災の概要

概 要

区 分	令和4年 (A)		令和3年 (B)		増減(C) (A)-(B)		増減率(% (C)/(B)×100		過去5年間平均 (2018年～2022年)	
	管 内	内長野市分	管 内	内長野市分	管 内	内長野市分	管 内	内長野市分	管 内	内長野市分
出 火 件 数 (件)	94	88	100	86	△6	2	△6.0	2.3	118	106
建 物	54	49	53	48	1	1	1.9	2.1	57	53
林 野	1	1	4	3	△3	△2	△75.0	△66.7	3	3
車 両	9	9	11	10	△2	△1	△18.2	△10.0	11	10
航 空 機	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
そ の 他	30	29	32	25	△2	4	△6.3	16.0	47	40
焼 損 棟 数 (棟)	98	91	84	79	14	12	16.7	15.2	92	86
全 焼	36	33	21	20	15	13	71.4	65.0	27	25
半 焼	6	6	5	5	1	1	20.0	20.0	6	5
部 分 焼	27	25	21	18	6	7	28.6	38.9	22	20
ぼ や	29	27	37	36	△8	△9	△21.6	△25.0	37	36
(爆 発)	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
建物焼損床面積(m ²)	3,932	3,354	3,361	3,206	571	148	17.0	4.6	3,830	3,320
建物焼損表面積(m ²)	516	516	284	270	232	246	81.7	91.1	410	369
林野焼損面積(a)	10	10	61	7	△51	3	△83.6	42.9	159	143
死 者 (人)	8	6	5	5	3	1	60.0	20.0	7	6
(うち自損)	(1)	(1)	(0)	(0)	(1)	(1)	-	-	(1.6)	(1.3)
負 傷 者 (人)	20	19	20	19	0	0	-	-	25	24
り災世帯数(世帯)	64	57	52	51	12	6	23.1	11.8	55	51
り 災 人 員	150	131	125	122	25	9	20.0	7.4	139	129
損 害 額 (千円)	231,062	194,107	197,627	194,779	33,435	△672	16.9	△0.3	291,637	272,844
建 物	225,050	188,095	192,475	190,772	32,575	△2,677	16.9	△1.4	27,8210	260,086
林 野	0	0	0	0	0	0	-	-	14,253	14,253
車 両	5,209	5,209	3,908	2,763	1,301	2,446	33.3	88.5	6,746	6,131
航 空 機	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
そ の 他	803	803	1,244	1,244	△441	△441	△35.5	△35.5	3,830	3,777
出 火 率	2.4	2.4	2.5	2.3	△0.1	0.1	△5.4	3.0	3.0	2.8

(注) 出火率とは、人口(各年4月1日現在)1万人当たりの出火件数です。

1 火災件数

(1) 火災件数は94件でした

2022年中の火災件数は94件で、前年と比較すると6件の減少でした。これは、おおよそ3.9日に1件火災が発生したことになります。

(2) 建物火災は54件

火災種別でみますと、94件の火災のうち建物火災が54件、林野火災が1件、車両火災が9件、その他の火災（空地、田畑、道路、河川敷、ごみ集積場、屋外物品集積所等の火災）が30件でした。

(3) 建物火災の72%が住宅火災

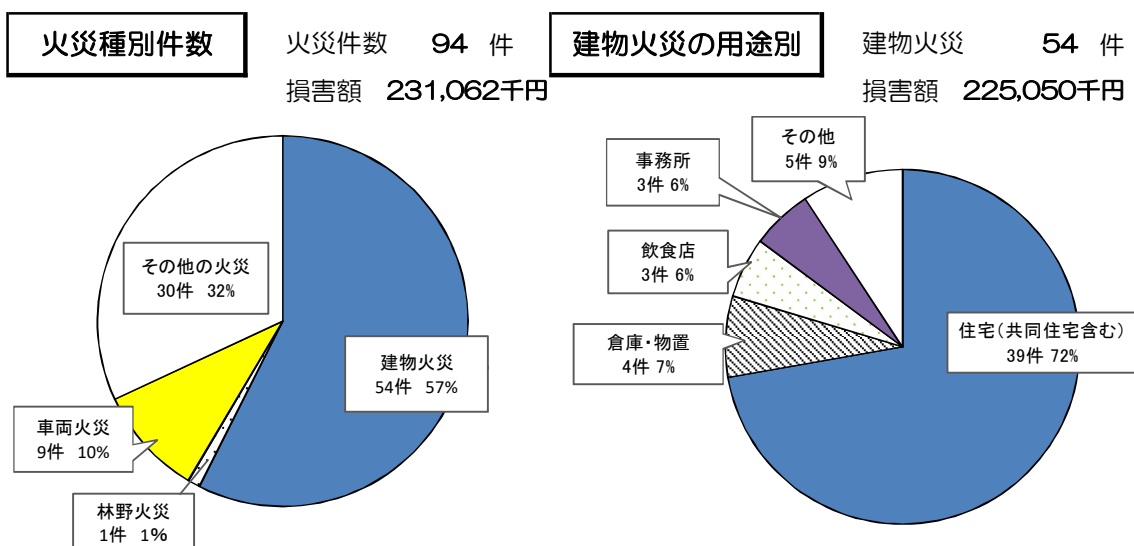
建物火災54件を用途別にみますと、住宅火災（共同住宅・併用住宅含む）が39件（72%）を占め、倉庫・物置が4件、飲食店、事務所がともに3件の順となっております。

(4) その他の火災の83%が枯草火災

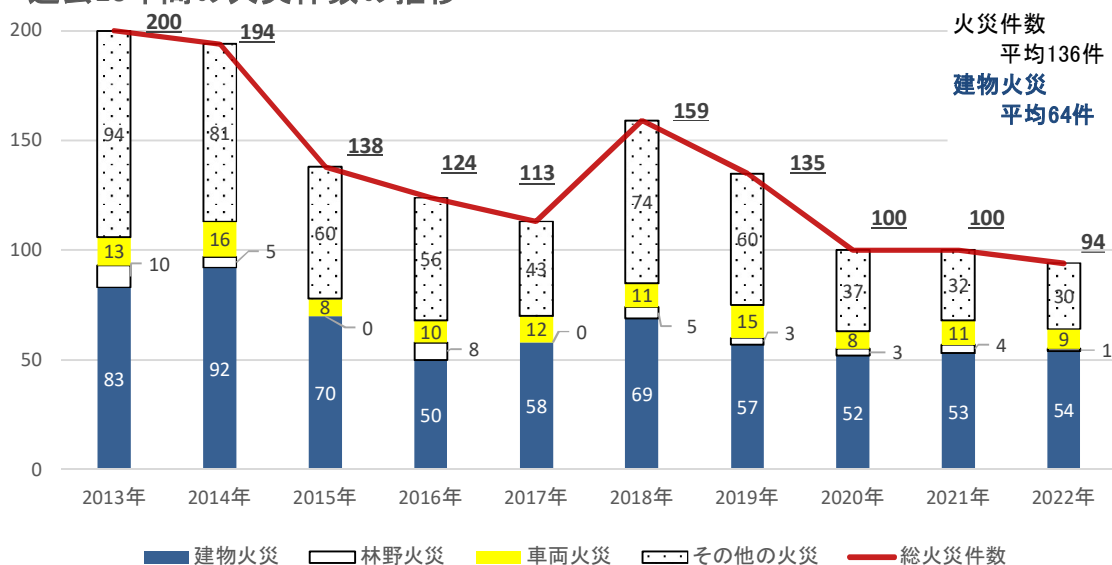
その他の火災30件のうち25件（83%）が、枯草火災となっています。全火災件数の94件のうち27%を枯草火災が占めています。なお、前年より1件減少しました。

(5) 火災件数の傾向

過去10年間の火災件数を種別ごとにグラフ化すると、突出して増加する年も確認できますが、火災件数は減少傾向にあります。また、昭和39年の81件以来58年ぶりに100件を下回りました。また過去10年間の傾向では、その他の火災の増減が、全体の火災件数の増減と関連しています。



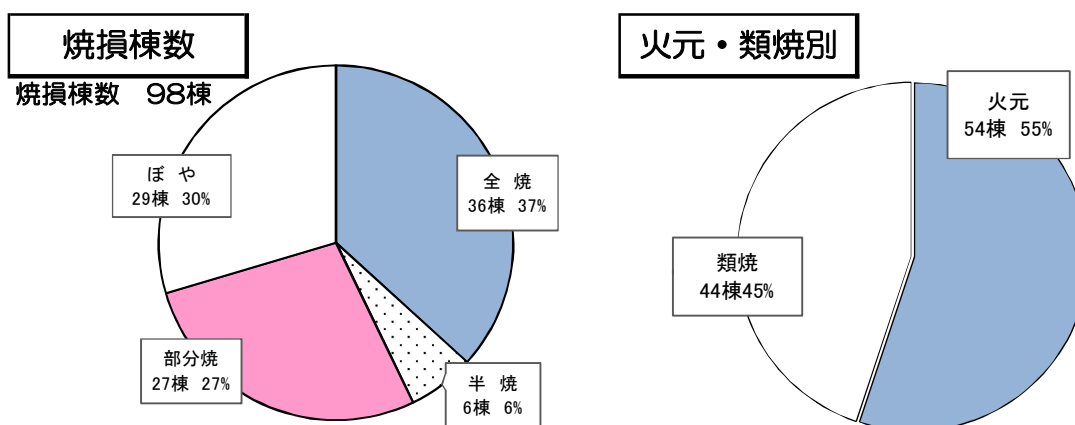
過去10年間の火災件数の推移



2 焼損棟数

(1) 焼損棟数は、14棟増加

火災による焼損棟数は98棟で、前年より14棟増加しています。焼損程度別にみますと、全焼が36棟、半焼が6棟、部分焼が27棟、ぼやが29棟となっています。また、このうち類焼は、44棟となっています。



3 焼損面積及び損害額

(1) 焼損床面積は571㎡増加

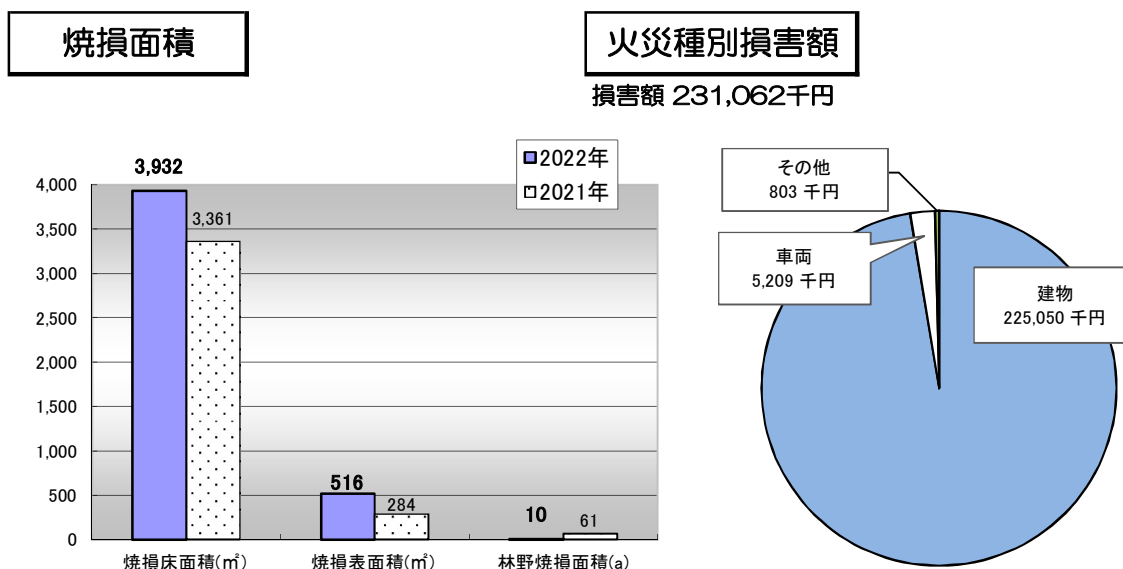
焼損した床面積は3,932㎡で、前年より571㎡増加しています。建物火災1件当たりでは、約73㎡が焼損し、前年より約10㎡増加しています。

また、林野火災では林野10aが焼損し、前年より51a減少しています。

(2) 損害額は、1件当たり2,458千円

損害額は、231,062千円で、前年より33,435千円増加し、火災1件当たりの損害額は約2,458千円、1日当たり約633千円の貴重な財産が灰になっています。

火災種別ごとの損害額では、建物火災が225,050千円で圧倒的に多く、建物火災の損害が損害額全体の97%を占めています。



4 死者・傷者

(1) 死者は3人増加

火災による死者は8人(うち自損行為者1人)で、前年より3人増加しました。このうち65歳以上の方が5人(63%)で前年より1人増加しています。

(2) 傷者は、前年と同数

火災による傷者は20人で、前年と同数でした。このうち65歳以上の方が14人(70%)でした。

負傷の発生要因は、初期消火中や避難中に受傷したものが大半となっています。

5 出火原因

(1) 出火原因は「たき火」が最多

出火原因別にみますと、「たき火」が18件で最も多く、次いで「放火（疑い含む）」が12件、「たばこ」が7件の順となっています。

火災94件のうち、失火によるものは79件で、火災の大半は火の取扱い不注意や不始末から発生しています。

(2) 建物火災の原因は「放火（疑い含む）」が最多

建物火災54件を出火原因別にみますと、「放火（疑い含む）」が7件（13%）で最も多く、次いで「ストーブ」「こんろ」がそれぞれ6件（11%）の順となっています。

(3) 住宅火災の原因は「ストーブ」が最多

住宅火災（共同住宅・併用住宅含む）39件を出火原因別にみますと、「ストーブ」が6件（15%）で最も多く、次いで「放火（疑い含む）」が5件（13%）の順となっています。

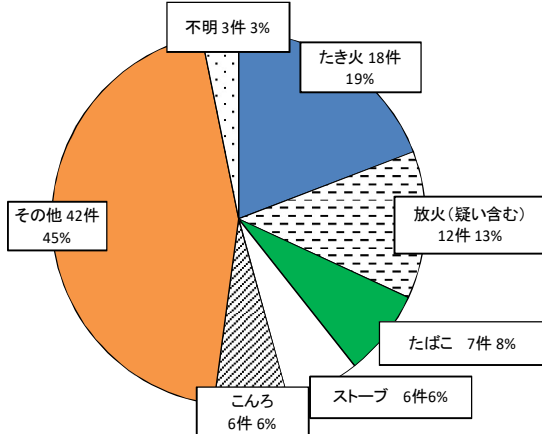
(4) その他の火災の原因は「たき火」が最多

その他の火災30件を出火原因別にみますと、「たき火」が14件（47%）で最も多く、次いで「火入れ」「放火」がそれぞれ4件（13%）の順となっています。

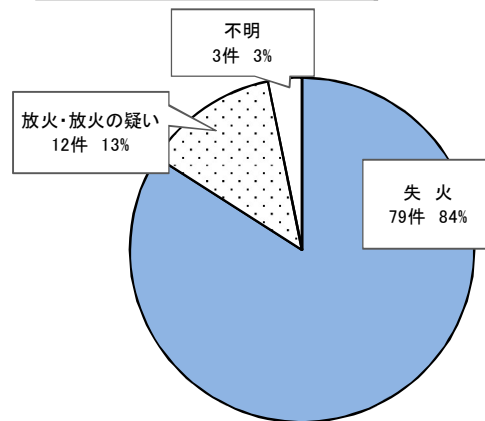
また、その他の火災のうち25件（83%）が枯草火災で、そのうち18件が「たき火や 火入れ」が原因によるものとなっています。

主な出火原因

火災件数 94 件

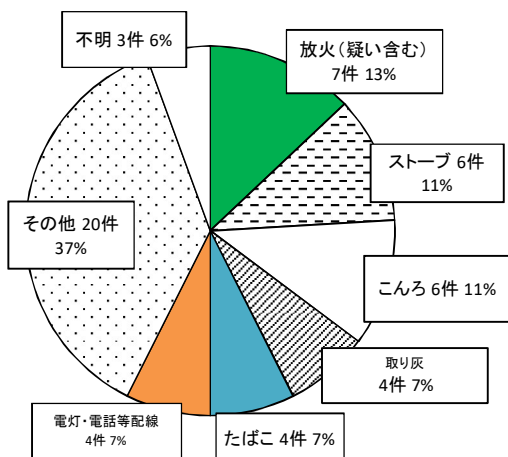


失火による出火件数



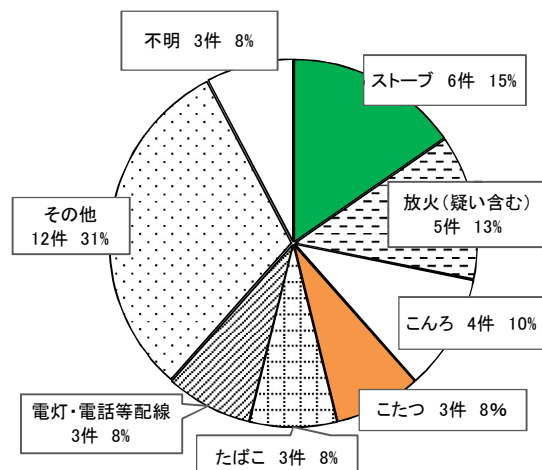
建物火災の出火原因

建物火災 54 件



住宅火災の出火原因

住宅火災（共同・併用住宅含む） 39 件



6 住宅用火災警報器

(1) 住宅用火災警報器の設置率は、49%

住宅火災39件のうち住宅用火災警報器が設置されていた住宅は19件で、設置率は49%となっています。

(2) 住宅用火災警報器が設置されている火災の約8割が「部分焼、ぼや」

設置有り19件のうち「部分焼、ぼや」で火災の早い段階で消し止めることができた火災は15件（79%）となり、大幅に被害が軽減されています。

(3) 住宅用火災警報器が設置されていない火災の約7割が「全焼、半焼」

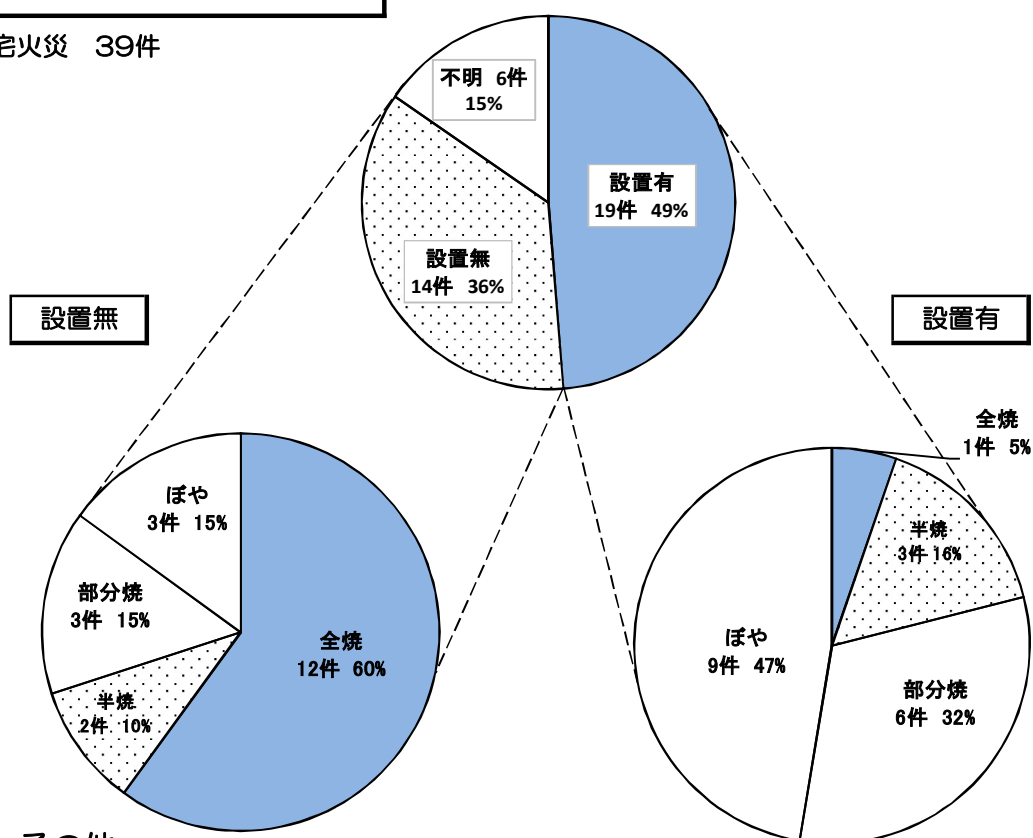
設置無しや不明20件のうち、「全焼、半焼」は14件（70%）、「ぼや」は3件（15%）となっています。

(4) 住宅火災での死者は、8人

住宅火災で死者が発生した火災は、8件（8人）発生し、そのうち住宅用火災警報器は、5件が設置されていませんでした。

住宅用火災警報器設置状況

住宅火災 39件



7 その他

(1) 初期消火実施率は、約6割

初期消火の実施状況を見ますと、94件の火災のうち58件で何らかの方法で初期消火が実施されて、そのうち34件（36%）が延焼防止に効果がありました。

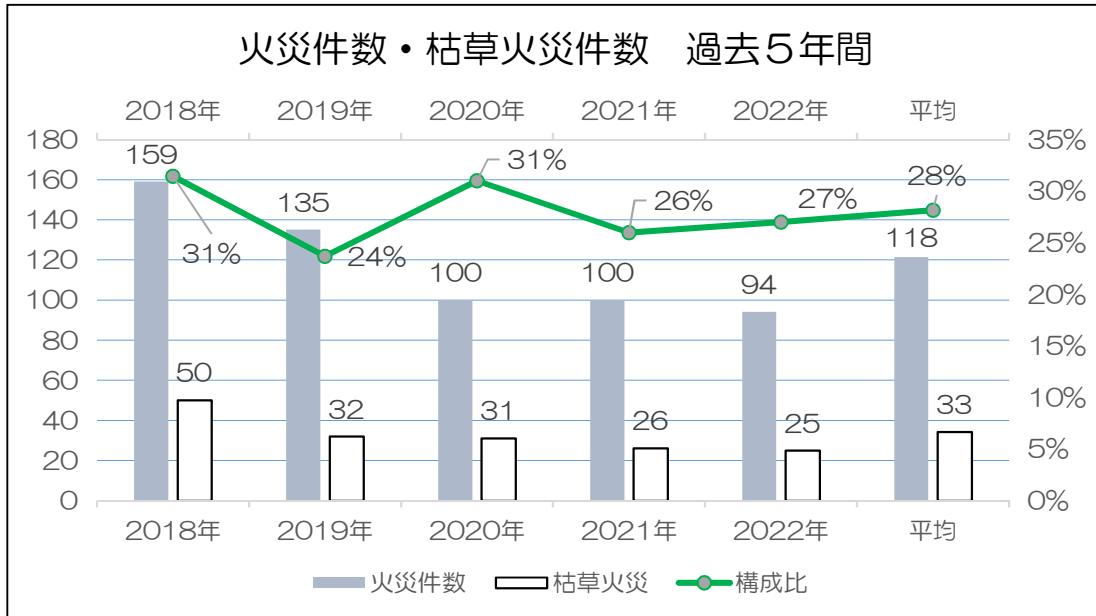
(2) 携帯電話からの通報が約6割

消防機関に通報等している94件のうち、携帯電話からの通報は58件で約6割を占めています。

枯草火災の実態

1 枯草火災の発生状況について

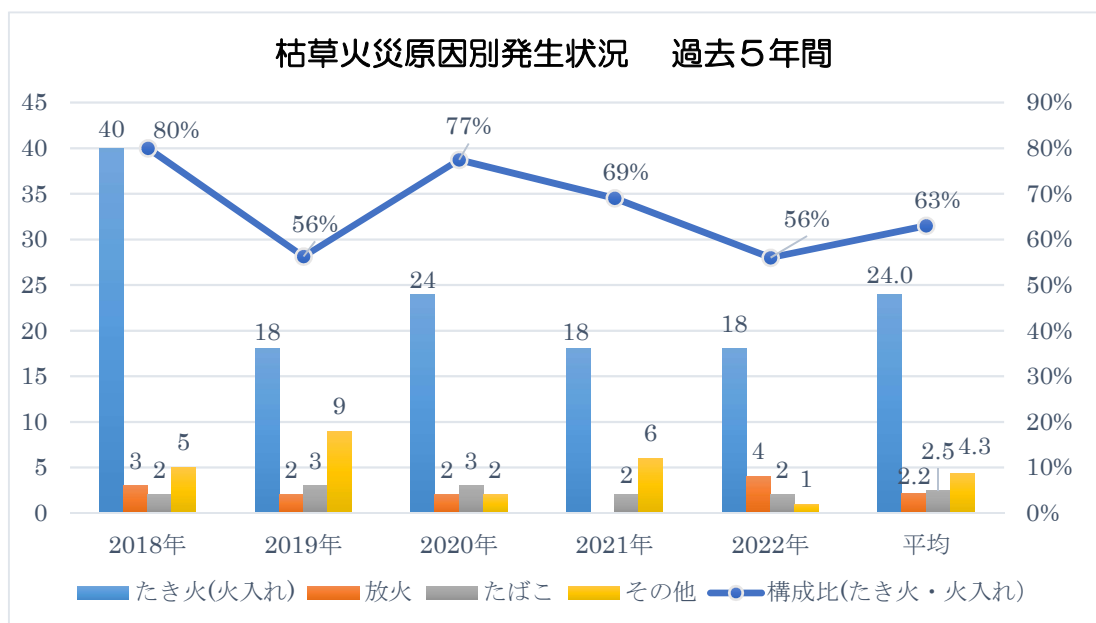
令和4年の長野市消防局管内の火災件数は94件でした。そのうち枯草火災は25件で前年より1件減少しています。また、過去5年間の枯草火災件数は164件で、平均33件より8件少ないです。枯草火災による傷者は1人で、前年より2人減少し、死者は発生していません。



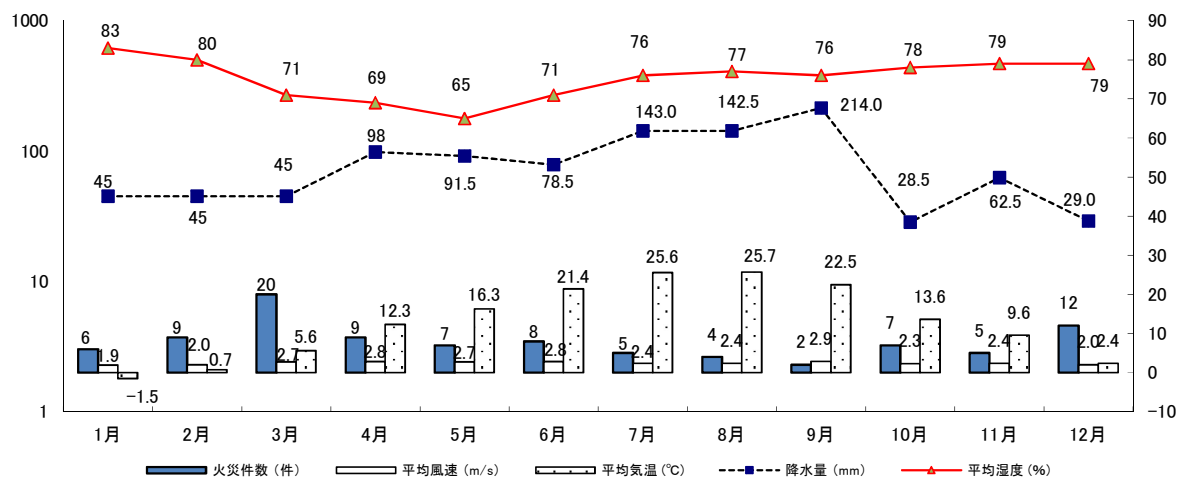
2 枯草火災の出火原因について

枯草火災を原因別で見ますと、たき火(火入れ含む)が18件(72%)で前年と同数でした。

また、過去5年間で見ますと、たき火(火入れ含む)が118件で枯草火災164件のうち72%を占めています。

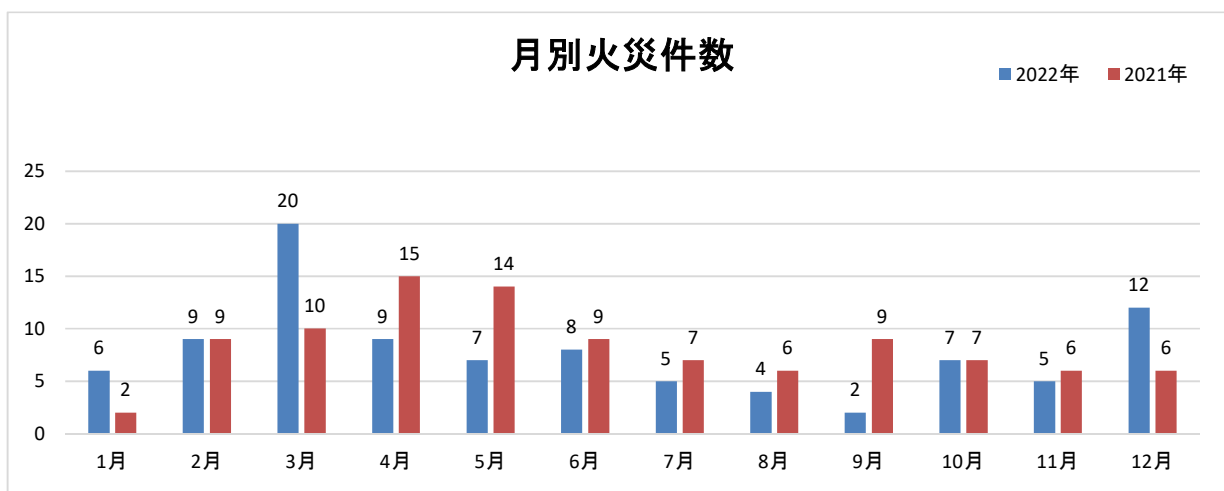


気象状況と火災件数(月別)

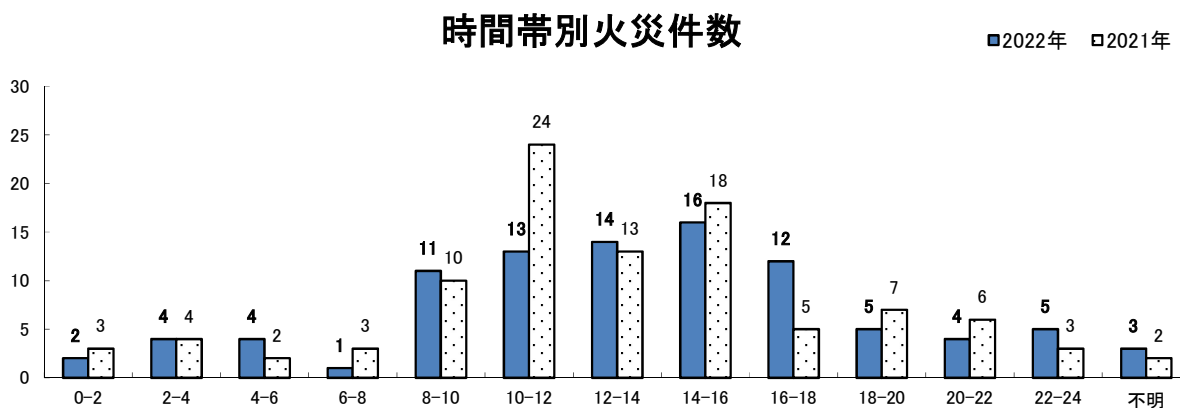


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
火災件数 (件)	6	9	20	9	7	8	5	4	2	7	5	12
降水量 (mm)	45	45	45	98	91.5	78.5	143.0	142.5	214.0	28.5	62.5	29.0
平均湿度 (%)	83	80	71	69	65	71	76	77	76	78	79	79
平均風速 (m/s)	1.9	2.0	2.7	2.8	2.7	2.8	2.4	2.4	2.9	2.3	2.4	2.0
平均気温 (°C)	-1.5	0.7	5.6	12.3	16.3	21.4	25.6	25.7	22.5	13.6	9.6	2.4

月別火災件数



時間帯別火災件数



月別火災状況

上段 令和4年
下段 令和3年

内容		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	増減	
出火件数	合計	6	9	20	9	7	8	5	4	2	7	5	12	94	△6	
		2	9	10	15	14	9	7	6	9	7	6	6	100		
	建物	6	8	11	2	3	4	1	2	1	6	3	7	54	1	
		2	5	5	4	10	4	4	2	5	5	2	5	53		
	林野				1									1	△3	
				1	2							1		4		
車両			1	1	1	1	1	1			1	1	2	9	△2	
		1		1	2	1				1	2	2	1	11		
その他			1	8	5	3	3	3	2	1		1	3	30	△2	
			3	4	8	2	4	3	4	3		1		32		
焼損棟数	合計	8	9	18	3	3	15	1	2	19	9	3	8	98	14	
		3	7	5	16	20	4	4	2	7	6	4	6	84		
	全焼		3	9	1			7			11	3		2	36	15
		2	2		7	4	1	1	1	1	1	1			21	
	半焼	4	1									1			6	1
						2					1			2	5	
	部分焼	1	3	8	1	1	5		1	2	3	2			27	6
		1	1	4	4	2	1	1	3	1	1	2		21		
ぼや	3	2	1	1	2	3	1	1	1	6	2	1	6	29	△8	
	1	4	4	5	10	1	2			2	4	2	2	37		
(爆発)																
り災世帯数	合計	8	9	10	2	2	8		1	10	8	2	4	64	12	
		3	6	5	12	15	2	1	1	4	2		1	52		
	全損		3	3	1			1			6	4		18	4	
		2	2		5	3	1				1			14		
	半損	4	1	1								1		7	3	
		1			2					1			4			
小損	4	5	6	1	2	7		1	4	3	2	4	39	5		
	1	3	5	7	10	1	1	1	2	2		1	34			
り災人員	合計	18	18	19	5	7	19		5	21	20	8	10	150	25	
		6	20	8	34	30	2	3	2	9	10		1	125		
死傷数	死者	2	2	1	1		1				1			8	3	
			1		1	2	1							5		
	内自損	1													1	
負傷者	合計		3	2	1	1	4			4	3	1	1	20	0	
		1	6	5	2	3		1			1	1		20		
焼損面積	床面積 (㎡)	368	599	1,093	198	2	357		24	625	557	42	67	3,932	571	
		349	371	18	882	795	69	266	135	164	108	93	111	3,361		
	表面積 (㎡)	21	6	288			82			19	92	5	3	516	232	
			1		93	94	3	2	4	34		37	16	284		
林野 (a)				10								1	10	△51		
			5	55									61			
損害見積額 (千円)	合計	24,379	39,859	66,449	6,124	328	9,966	680	2,207	16,517	62,867	745	941	231,062	33,435	
		7,026	24,171	2,567	54,322	71,922	962	2,326	47	14,828	4,645	10,546	4,265	197,627		
	建物	24,379	39,794	65,150	6,024	312	7,270	30	2,207	16,295	61,919	745	925	225,050	32,575	
		7,026	23,766	1,716	54,221	71,339	691	2,326	46	14,323	2,823	10,097	4,101	192,475		
	林野															
	車両			1,180	100			2,660	650		222	381		16	5,209	1,301
		360			360	270			495	1,810	449	164	3,908			
その他		65	119		16	36					567			803	△441	
		45	851	101	223	1			1	10	12			1,244		

月別火災原因

上段 令和4年

下段 令和3年

原因	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
たばこ		1	2		1	1				1		1	7
		1	1		2					2	1		7
こんろ					1	1		1		2		1	6
			1		2				1				4
かまど													
風呂かまど													
炉			1										1
焼却炉													
ストーブ	3	2										1	6
		3			1							1	5
こたつ	2		1										3
ボイラー													
煙突・煙道		1											1
		1										2	3
排気管						1							1
										1			1
電気機器					1							1	2
	1						1		1				3
電気装置							1						1
電灯・電話等配線		1	1			1		1					4
					1	1	1						3
内燃機関				1									1
配線器具													
火遊び		1											1
マッチ・ライター			3										3
たき火			4	5	2	3	4						18
		2	3	6	1	3	2	1	2				20
溶接・溶断器										1			1
灯火				1							1		2
						2							2
衝突の火花											1		1
取り灰		1	2									2	5
							1						1
火入れ			3	1				1					5
				2				1					3
放火	1				1						2		4
									1		1		2
放火の疑い			1	1						1		5	8
					1								1
不明			2						1				3
	1			4	4			3		3	1	1	17
調査中													
その他		2	4		1	1		1		1	3	3	16
		2	1	3	2	3	2	1	3		3	2	22
合計	6	9	20	9	7	8	5	4	2	7	5	12	94
	2	9	10	15	14	9	7	6	9	7	6	6	100

市町村別火災状況

上段 令和4年

下段 令和3年

内 容		長野市	信濃町	飯綱町	小川村	管内合計	管内の増減
出火件数	合計	88	4	2		94	△6
		86	10	3	1	100	
	建物	49	4	1		54	1
		48	3	2		53	
	林野	1				1	△3
		3	1			4	
車両	9				9	△2	
	10	1			11		
その他	29			1	30	△2	
	25	5	1	1	32		
焼損棟数	合計	91	6	1		98	14
		79	3	2		84	
	全焼	33	3			36	15
		20		1		21	
	半焼	6				6	1
		5				5	
	部分焼	25	2			27	6
18		2	1		21		
ぼや	27	1	1		29	△8	
	36	1			37		
(爆発)							
り災世帯数	合計	57	6	1		64	12
		51	1			52	
	全損	15	3			18	4
		14				14	
	半損	7				7	3
4					4		
小損	35	3	1		39	5	
	33	1			34		
り災人員		131	16	3		150	25
		122	3			125	
死傷数	死者	6	2			8	3
		5				5	
	内自損	1				1	1
負傷者	19	1			20		
	19	1			20		
焼損面積	床面積 (㎡)	3,354	578			3,932	571
		3,206	2	153		3,361	
	表面積 (㎡)	516				516	232
		270	14			284	
林野 (a)	10				10	△51	
	7	54			61		
損害見積額 (千円)	合計	194,107	36,953	2		231,062	33,435
		194,779	1,159	1,689		197,627	
	建物	188,095	36,953	2		225,050	32,575
		190,772	14	1,689		192,475	
	林野						
	車両	5,209				5,209	1,301
2,763		1,145			3,908		
その他	803				803	△441	
	1,244				1,244		

市町村別火災原因

上段 令和4年
下段 令和3年

原因	長野市	信濃町	飯綱町	小川村	合計
たばこ	7				7
こんろ	6				6
かまど	3	1			4
風呂かまど					
炉			1		1
焼却炉					
ストーブ	5	1			6
こたつ	5				5
ボイラー	3				3
煙突・煙道		1			1
排気管	2	1			3
電気機器	1		1		2
電気装置	3				3
電灯・電話等配線	1				1
内燃機関	4				4
配線器具	3				3
火遊び	1				1
マッチ・ライター					
たき火	3				3
溶接・溶断器	17		1		18
灯火	15	5			20
衝突の火花	1				1
取り灰	1	1			2
火入れ	2				2
放火	5		1		6
放火の疑い	2				2
不明	8				8
調査中	1				1
その他	3	1	1		5
合計	15	1	1		17
	16				16
	20	1		1	22
	88	4	2		94
	86	10	3	1	100

覚知方法別火災件数

令和4年

覚知方法		建 物	林 野	車 両	その他	計（構成比）	
119番 専用電話	加入回線	15		2	1	18	(19.1%)
	携帯電話	30	1	6	19	56	(59.6%)
加入電話	加入回線						(0.0%)
	携帯電話				2	2	(2.1%)
警 察 電 話							(0.0%)
駆 け 付 け					1	1	(1.1%)
事 後 聞 知		9		1	5	15	(16.0%)
そ の 他					2	2	(2.1%)
合 計		54	1	9	30	94	(100.0%)

初期消火実施状況

令和4年

区 分	件数（構成比）		火 災 種 別 内 訳							
			建物火災		林野火災		車両火災		その他火災	
初期消火あり	58	(61.7%)	36	(66.7%)		(0.0%)	5	(55.6%)	17	(56.7%)
初期消火なし	36	(38.3%)	18	(33.3%)	1	(100.0%)	4	(44.4%)	13	(43.3%)
合 計	94	(100.0%)	54		1		9		30	

初期消火器具等の使用状況

令和4年

初期消火器具等	件 数（構成比）		効果あり（比率）	
			件数	比率
水道水・汲み置き等	25	(43.1%)	16	(64.0%)
衣類等をかける	2	(3.4%)	1	(50.0%)
もみ消した	3	(5.2%)	0	(0.0%)
水バケツ	0	(0.0%)	0	(-)
消 火 器	16	(27.6%)	11	(68.8%)
消 防 用 設 備 等	1	(1.7%)	1	(100.0%)
そ の 他	11	(19.0%)	5	(45.5%)
合 計	58	(100.0%)	34	(58.6%)

住宅用火災警報器による奏功事例

	原 因	奏功事例
1	居室内で喫煙中に、たばこの火種が布団類に落下し着火したもの	警報音を聞き、現場に駆け付けると布団から煙が出ているのを発見、消火し「ぼや」で済んだ。
2	台所で調理のためフライパン内の油を加熱中にその場を離れ放置したため、油が発火し周囲の可燃物に拡大したもの	警報音を聞き、台所に確認しに行くとフライパンから炎が出ていたため濡れタオルをかぶせ消火し「ぼや」で済んだ。
3	鍋をガステーブルにのせ調理中、火に掛けたままその場を離れたため、煙が発生し感知器が作動したもの	家人が警報音を聞き、台所へ駆けつけガステーブルの火を消したため、火災には至らなかった。

署所別火災状況

令和4年

署所別	令和3年火災件数	令和4年火災件数					構成比(%)	死者	傷者	損害額(千円)	
		計	建物	林野	車両	その他					
中央署	中央署	6	10	9		1	10.6	1	2	37,399	
	安茂里分署	2	6	4			6.4		1	298	
	七二会分署	1	1	1			1.1		1	5,409	
	飯綱分署	0	2	1		1	2.1		1	1	
	鬼無里分署	2	2	1	1		2.1			11	
	小計	11	21	16	1	1	3	22.3	1	5	43,118
鶴賀署	鶴賀署	7	5	5			5.3		1	21,288	
	若槻分署	9	6	5		1	6.4	1	5	19,960	
	柳原分署	6	3	1			3.2			3	
	東部分署	15	7	3		1	3	7.4	1	2	3,361
	豊野分署	-	5	1		1	3	5.3		2	18,013
	小計	37	26	15		3	8	27.7	2	10	62,625
篠ノ井署	篠ノ井署	8	9	2		1	6	9.6			39,331
	更北分署	7	8	5		1	2	8.5	1	2	10,809
	塩崎分署	5	9	3		1	5	9.6	1		11,177
	小計	20	26	10		3	13	27.7	2	2	61,317
松代署	松代署	7	7	5			2	7.4		1	19,881
	若穂分署	2	6	3		1	2	6.4	1	1	6,516
	小計	9	13	8		1	4	13.8	1	2	26,397
鳥居川署	鳥居川署	7	2	1			1	2.1			2
	信濃町分署	10	4	4				4.3	2	1	36,953
	小計	17	6	5			1	6.4	2	1	36,955
新町署	新町署	5	2			1	1	2.1			650
	小川出張所	1									
	小計	6	2			1	1	2.1			650
合計	100	94	54	1	9	30	100.0	8	20	231,062	

消防団 分団管轄区域別火災状況

分 団			件 数		損害額(千円)		
			R4	R3	R4	R3	
第1方面隊	中央	長野第1	1	1	536	165	
		長野第2	1	1	9	12	
		長野第3	1	0	2,175	0	
		長野第4	6	0	20,736	0	
		長野第5	4	7	19,113	621	
		長野第6	3	8	3,361	517	
		長野第7	2	4	16,118	3,491	
		長野第8	2	3	37	47,085	
	西部	浅川	1	3	3,196	112	
		安茂里	6	1	298	10,258	
		小田切		1		0	
		芋井	2	0	1	0	
		七二会	1	1	5,409	0	
第2方面隊	東部	古里	2	3	3	450	
		柳原		2		59,428	
		大豆島	1	5		16,221	
		朝陽	3	2		3	
		若槻	3	3	16,727	8,163	
		長沼	1	1		0	
	豊野	豊野第1		2		0	
		豊野第2	1	1	65	6	
		豊野第3	2	0	16	0	
		豊野第4	1	0		0	
		豊野第5	1	0	17,932	0	
		豊野第6		1		5,494	
第3方面隊	篠ノ井・信更	篠ノ井第1		0		0	
		篠ノ井第2	3	2		75	
		篠ノ井第3	3	3	2,660	9,828	
		篠ノ井第4	1	3		2,479	
		篠ノ井第5	2	0	36,671	0	
		篠ノ井第6		0		0	
		篠ノ井第7	4	4	10,260	125	
		信更	5	1	917	0	
	大岡	大岡第1		2		0	
		大岡第2	1	0	650	0	
	第4方面隊	松代・若穂	松代第1	5	4	18,428	18,379
			松代第2		0		0
			松代第3	2	2	1,453	4,562
			松代第4		1		0
松代第5				0		0	
松代第6				0		0	
若穂第1			1	0	5,709	0	
若穂第2			3	1	775	665	
若穂第3			2	1	32	320	
若穂第4				0		0	

分 団			件 数		損害額(千円)		
			R4	R3	R4	R3	
第4方面隊	川中島・更北	川中島第1	1	1	32	4,597	
		川中島第2	2	0	383	0	
		川中島第3		1		0	
		更北第1	2	2	8,813	763	
		更北第2	1	1	1,581	108	
		更北第3	1	2		851	
		更北第4	1	0		0	
第5方面隊	戸隠	戸隠第1		0		0	
		戸隠第2	1	0		0	
		戸隠第3		0		0	
		戸隠第4		0		0	
		戸隠第5		0		0	
		戸隠第6	1	1	11	0	
		戸隠第7		0		0	
		戸隠第8		0		0	
	鬼無里	鬼無里上里		0		0	
		鬼無里中央1		1		0	
		鬼無里中央2		0		0	
		鬼無里両京		0		0	
第6方面隊	信州新町	信州新町第1	1	1		1	
		信州新町第2		1		0	
		信州新町第3		0		0	
		信州新町第4		0		0	
		信州新町第5		1		0	
	中条	中条日高		0		0	
		中条日下野		0		0	
		中条		0		0	
		中条御山里		0		0	
		中条住良木		0		0	
小 計			88	86	194,107	194,779	
信濃町			4	10	36,953	1,159	
飯綱町			2	3	2	1,689	
小川村				1		0	
合 計			94	100	231,062	197,627	

※ 受託町村については、「消防団別」

地区別火災状況（損害額・出火率）

地区	人口	件数		損害額（千円）		令和4年 出火率
		令和4年	令和3年	令和4年	令和3年	
第1	5,427	1	1	536	165	1.8
第2	11,454	2	3	9	3,503	1.7
第3	6,633	1	0	2,175	0	1.5
第4	2,653	3	0	20,706	0	11.3
第5	4,597	4	0	46	0	8.7
芹田	26,810	3	7	19,097	621	1.1
古牧	26,580	3	8	3,361	517	1.1
三輪	15,918	1	2	16,118	0	0.6
吉田	16,875	2	3	37	47,085	1.2
古里	13,317	2	3	3	450	1.5
柳原	6,754	0	2	0	59,428	0.0
浅川	6,491	1	3	3,196	112	1.5
大豆島	12,599	1	5	0	16,221	0.8
朝陽	15,096	3	2	0	3	2.0
若槻	20,063	3	3	16,727	8,163	1.5
長沼	1,976	1	1	0	0	5.1
安茂里	20,360	6	1	298	10,258	2.9
小田切	807	0	1	0	0	0.0
芋井	1,971	2	0	1	0	10.1
篠ノ井	41,003	13	12	49,591	12,507	3.2
松代	16,656	7	7	19,881	22,941	4.2
若穂	11,801	6	2	6,516	985	5.1
川中島	27,251	3	2	415	4,597	1.1
更北	33,805	5	5	10,394	1,722	1.5
七二会	1,394	1	1	5,409	0	7.2
信更	1,774	5	1	917	0	28.2
豊野	9,253	5	4	18,013	5,500	5.4
戸隠	3,189	2	1	11	0	6.3
鬼無里	1,175	0	1	0	0	0.0
大岡	839	1	2	650	0	11.9
信州新町	3,578	1	3	0	1	2.8
中条	1,553	0	0	0	0	0.0
小計	369,652	88	86	194,107	194,779	2.4
信濃町	7,880	4	10	36,953	1,159	5.1
飯綱町	10,656	2	3	2	1,689	1.9
小川村	2,355	0	1	0	0	0.0
合計	390,543	94	100	231,062	197,627	2.4

※ 出火率とは、人口1万人当たりの出火件数（人口は4月1日現在）

1日当たり及び1件当たりの火災の状況

区		分	令和4年		令和3年	
1日当たり	全火災1日当たり	出火件数(件)	0.26	(3.9日に1件)	0.27	(3.7日に1件)
		損害額(千円)	633		541	
		焼損棟数(棟)	0.27	(3.7日に1棟)	0.23	(4.3日に1棟)
		建物焼損床面積(m ²)	10.77		9.21	
		建物焼損表面積(m ²)	1.41		0.78	
		林野焼損面積(a)	0.03		0.17	
		り災世帯数(世帯)	0.18	(5.7日に1世帯)	0.14	(7日に1世帯)
		り災人員(人)	0.41	(2.4日に1人)	0.34	(2.9日に1人)
		死者(人)	0.02	(45.6日に1人)	0.01	(73日に1人)
		負傷者(人)	0.05	(18.3日に1人)	0.05	(18.3日に1人)
建物火災1日当たり	出火件数(件)	0.15	(6.8日に1件)	0.15	(6.9日に1件)	
林野火災1日当たり	出火件数(件)	0.003	(365日に1件)	0.01	(91.3日に1件)	
車両火災1日当たり	出火件数(件)	0.02	(40.6日に1件)	0.03	(33.2日に1件)	
航空機火災1日当たり	出火件数(件)	-	-	-	-	
その他火災1日当たり	出火件数(件)	0.08	(12.2日に1件)	0.09	(11.4日に1件)	
1件当たり	全火災1件当たり	損害額(千円)	2,458		1,976	
	建物火災1件当たり	損害額(千円)	4,168		3,632	
		建物焼損床面積(m ²)	72.81		63.42	
		建物焼損表面積(m ²)	9.56		5.36	
		焼損棟数(棟)	1.81		1.58	
		り災世帯数(世帯)	1.19		0.98	
	り災人員(人)	2.78		2.36		
	林野火災1件当たり	損害額(千円)			0	
		林野焼損面積(a)	10		15	
	車両火災1件当たり	損害額(千円)	579		355	
その他火災1件当たり	損害額(千円)	27		39		

過去10年間の火災概要

概要の推移

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
火災件数	200	194	138	124	113	159	135	100	100	94
死者数	8	8	6	8	1	9	8	5	5	8
焼損床面積 (㎡)	5,498	4,707	4,762	1,666	3,872	5,378	3,151	3,329	3,361	3,932
損害額 (百万円)	211	144	319	67	150	298	627	132	198	231

火災原因上位5位の推移

上段：火災原因 下段：件数

順位	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
		200	194	138	124	113	159	135	100	100
1	たき火	たき火	たき火	たき火	たき火	たき火	たき火	たき火	たき火	たき火
	61	44	25	36	32	51	29	31	20	18
2	放火	放火	放火	放火	たばこ	たばこ	放火	電気配線等	たばこ	放火
	26	32	20	11	12	13	12	11	7	12
3	たばこ	たばこ	たばこ	たばこ	こんろ	放火	電気配線等	放火	ストーブ	たばこ
	16	14	13	11	9	12	10	9	5	7
4	こんろ	こんろ	こんろ	取り灰	取り灰	こんろ	たばこ	ストーブ	こんろ	ストーブ
	13	11	13	5	6	9	10	5	4	6
5	ストーブ	火遊び ストーブ 電気配線等	ストーブ	こんろ	電気配線等	電気配線等 ストーブ	ストーブ こんろ	こんろ 取り灰 風呂かまど	放火・火入れ 電気機器・電 気配線・煙 突・マッチ	こんろ
	8	各6	8	5	6	各6	各6	各3	各3	6
不明	20	11	4	6	9	16	15	7	17	3

※放火については、「疑い」を含む。

警

防

初期消火用具の設置状況

令和5年4月1日現在

署所	区分	消火栓総数（基）			初期消火用具設置数（基）			全体設置率（%）	地上式未設置数（基）
		計	地上式	地下式	計	地上式	地下式		
中央消防署	設置数	605	184	421	73	54	19	12.07	130
	内署・分署から3キロ以上のもの	1		1	0				0
安茂里分署	設置数	338	225	113	157	144	13	46.45	81
	内署・分署から3キロ以上のもの	40	40		39	39		97.50	1
七二会分署	設置数	108	107	1	107	105	2	99.07	2
	内署・分署から3キロ以上のもの	58	55	3	56	55	1	96.55	0
飯綱分署	設置数	208	208		116	116		55.77	92
	内署・分署から3キロ以上のもの	76	76		75	75		98.68	1
鬼無里分署	設置数	739	735	4	716	713	3	96.89	22
	内署・分署から3キロ以上のもの	574	570	4	549	546	3	95.64	24
鶴賀消防署	設置数	486	236	250	27	27		5.56	209
	内署・分署から3キロ以上のもの	6	4	2	2	2		33.33	2
若槻分署	設置数	587	409	178	197	177	20	33.56	232
	内署・分署から3キロ以上のもの	34	33	1	26	25	1	76.47	8
柳原分署	設置数	323	235	88	190	184	6	58.82	51
	内署・分署から3キロ以上のもの	39	30	9	27	27		69.23	3
東部分署	設置数	645	397	248	261	225	36	40.47	172
	内署・分署から3キロ以上のもの	0			0				0
豊野分署	設置数	299	289	10	275	270	5	91.97	19
	内署・分署から3キロ以上のもの	283	273	10	259	254	5	91.52	19
篠ノ井消防署	設置数	544	452	92	317	294	23	58.27	158
	内署・分署から3キロ以上のもの	132	129	3	125	122	3	94.70	7
更北分署	設置数	854	705	149	531	467	64	62.18	238
	内署・分署から3キロ以上のもの	0			0				0
塩崎分署	設置数	290	266	24	265	249	16	91.38	17
	内署・分署から3キロ以上のもの	90	89	1	90	89	1	100	0
松代消防署	設置数	460	366	94	361	328	31	78.48	38
	内署・分署から3キロ以上のもの	113	104	9	108	99	9	95.58	5
若穂分署	設置数	404	367	37	366	335	31	90.59	32
	内署・分署から3キロ以上のもの	73	71	2	69	67	2	94.52	4
新町消防署	設置数	911	897	14	835	824	11	91.66	73
	内署・分署から3キロ以上のもの	663	652	11	602	592	10	90.80	60
合計	設置数	7,801	6,078	1,723	4,794	4,512	282	61.45	1,566
	内署・分署から3キロ以上のもの	2,182	2,126	56	2,027	1,992	35	92.90	134

救 急 活 動

救急隊活動状況

令和4年

事故別 件数	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他	不 搬 送	合 計
総出動件数	92	0	7	990	162	80	3,293	59	156	14,604	1,761	399		21,603
総搬送件数	18	0	3	875	161	79	3,160	47	118	13,912	1,747	0	1,438	20,120
総搬送人員	19	0	3	945	161	79	3,171	52	118	13,930	1,747	0	0	20,225
市内	出動件数	84	0	6	917	153	3,058	58	143	13,891	1,650	386	0	20,420
	搬送件数	16	0	3	813	152	2,931	46	111	13,225	1,636	0	1,414	19,006
	搬送人員	17	0	3	869	152	2,940	51	111	13,244	1,636	0	0	19,096
市外	出動件数	8	0	1	73	9	235	1	13	713	111	13	0	1,183
	搬送件数	2	0	0	62	9	229	1	7	687	111	0	69	1,114
	搬送人員	2	0	0	76	9	231	1	7	686	111	0	0	1,129

市町村別救急出動件数

令和4年（単位：件）

市町村	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他	合 計
長野市	84	0	6	917	153	74	3,058	58	143	13,891	1,650	386	20,420
信濃町	6	0	1	31	4	5	98	0	3	267	57	1	473
飯綱町	1	0	0	28	4	1	108	1	8	340	48	8	547
小川村	0	0	0	4	1	0	26	0	2	92	6	1	132
他市町村	1	0	0	10	0	0	3	0	0	14	0	3	31
合計	92	0	7	990	162	80	3,293	59	156	14,604	1,761	399	21,603

傷病程度別搬送人数

令和4年（単位：人）

傷病程度	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他	計	構 成 比 (%)
死 亡	1	0	0	2	0	0	11	0	9	75	0	0	98	0.5
重 症	7	0	1	41	13	2	339	1	50	1,489	248	0	2,191	10.8
中 等 症	7	0	1	130	51	13	1,057	5	26	5,704	1,334	0	8,328	41.2
軽 症	4	0	1	771	97	64	1,763	46	33	6,659	163	0	9,601	47.5
そ の 他	0	0	0	1	0	0	1	0	0	3	2	0	7	0.03
計	19	0	3	945	161	79	3,171	52	118	13,930	1,747	0	20,225	100

署所別救急件数

令和4年（単位：件）

中央消防署	安茂里分署	七二会分署	飯網分署	鬼無里分署	鶴賀消防署	若槻分署	柳原分署	東部分署	豊野分署
2,446	1,186	323	280	195	3,720	2,278	1,384	1,703	385

篠ノ井消防署	更北分署	塩崎分署	松代消防署	若穂分署	鳥居川消防署	信濃町分署	新町消防署	小川出張所	合計
1,908	1,831	648	1,071	711	581	436	322	195	21,603

高度救急出動状況

令和4年（単位：人）

	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	その他	合計
救命士搭乗隊	2	0	0	4	0	0	50	0	26	401	3	486
救命士未搭乗隊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救命士 +医師同乗	0	0	1	0	1	0	4	0	2	1	2	11
救命士未搭乗隊 +医師同乗	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2	0	1	4	1	0	54	0	28	402	5	497
内1ヶ月後生存者	1	0	0	1	0	0	1	0	1	17	0	21

※傷病者に対し心肺蘇生を実施し、医療機関へ搬送した傷病者数。（その他に転院を含む。）

ドクターカー運用状況

令和4年

	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	その他	合計
出動件数	0	0	1	4	2	0	9	0	2	5	0	23
搬送人員	0	0	1	3	2	0	9	0	2	5	0	22

救急救命士認定状況

令和5年4月1日現在（単位：人）

薬剤・拡大二行為認定	薬剤・気管挿管認定 拡大二行為認定	薬剤・気管挿管認定 ビデオ・拡大二行為認定	その他	合計
29	88	15	15	147

※ 拡大二行為：「心肺機能停止前の重度傷病者に対する静脈路確保及び輸液」及び「心肺機能停止前の重度傷病者に対する血糖測定及び低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与」

※ ビデオ：「ビデオ硬性喉頭鏡を用いた気管内チューブによる気道確保」

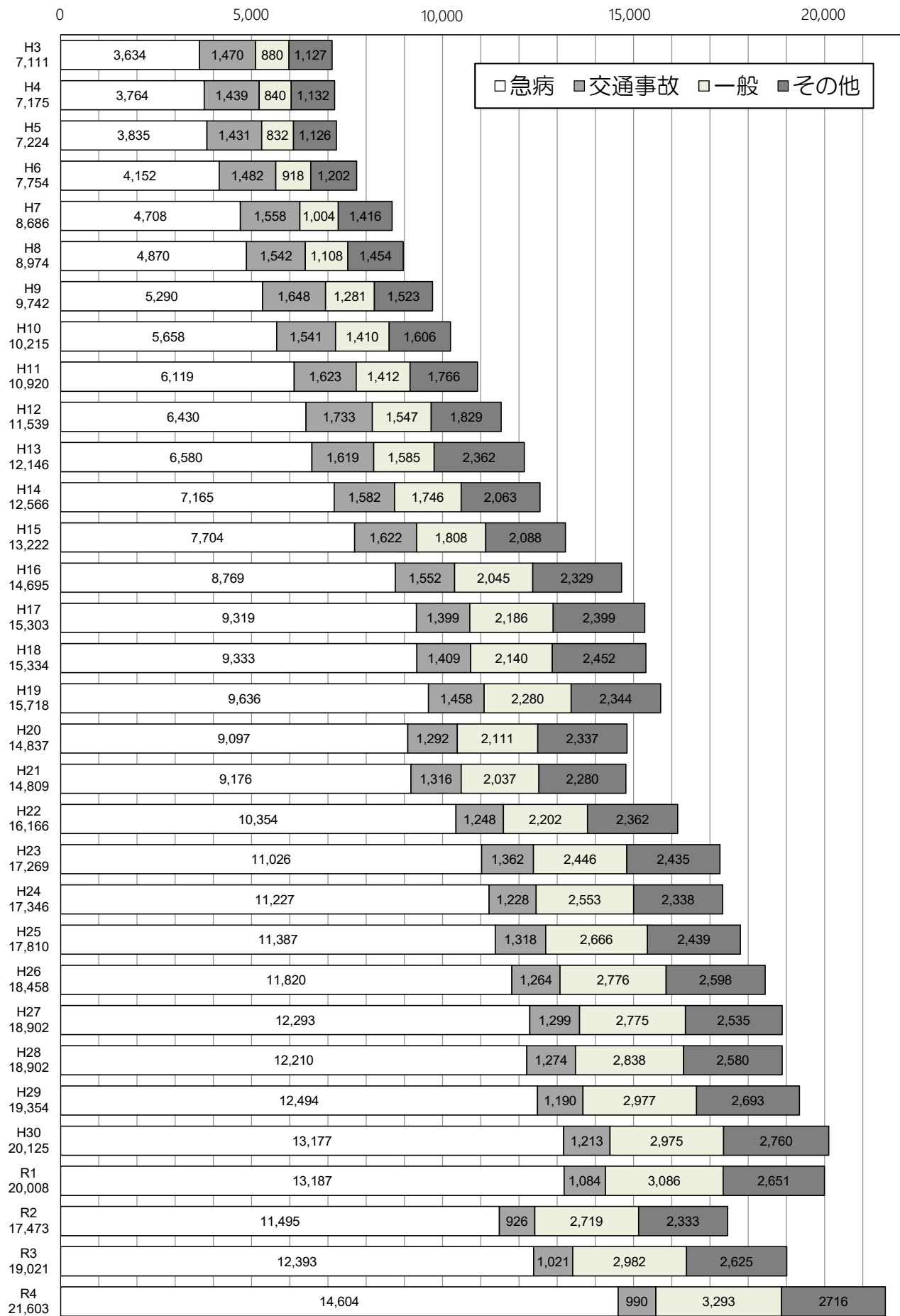
救急救命士の行なった特定行為の推移

（単位：件）

特定行為	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
除細動	32	29	24	37	44
器具を用いた気道確保	88	76	76	73	66
気管挿管	52	40	33	46	55
薬剤投与	118	178	166	218	256
輸液処置（心肺停止後）	192	219	191	234	267
輸液処置（心肺停止前）	121	145	119	113	99
ブドウ糖投与	28	37	34	33	36
合計	631	724	643	754	823

過去 30 年間の救急件数の推移

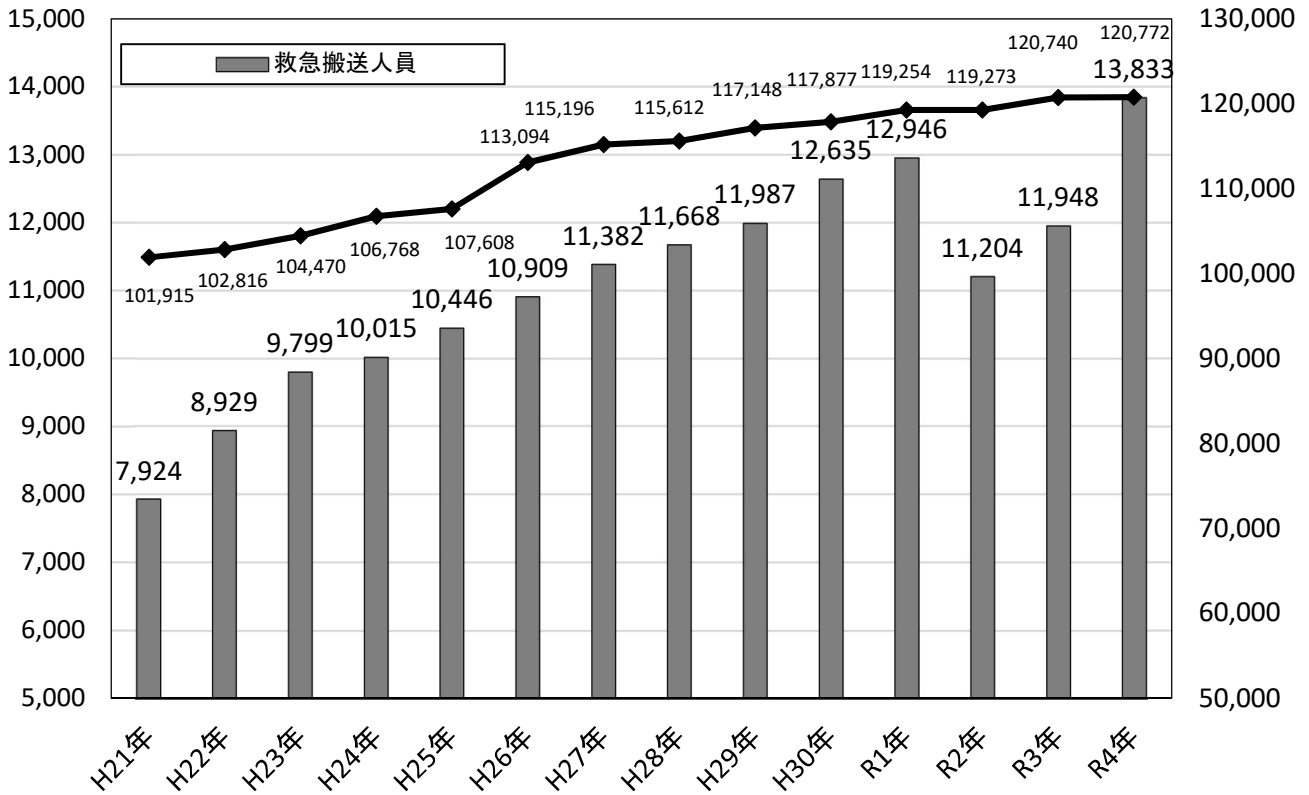
救急件数(件)



高齢者（65歳以上）の人口及び救急搬送人員の推移

救急搬送人員（人）

高齢者人口（人）



応急手当普及啓発活動実施状況

令和4年

消防署	救急入門コース		一般救急講習		救命講習								上級救命講習 (8時間)		応急手当普及員講習 (24時間)		応急手当普及員講習 (再講習)		学校関係者指導者養成講習会		合計			
	回数	参加人員	回数	参加人員	普通救命Ⅰ (3時間)		普通救命Ⅱ (4時間)		普通救命Ⅲ (3時間)		累計 (H5年~R4年)		回数	参加人員	回数	参加人員	回数	参加人員	回数	参加人員	回数	参加人員	回数	参加人員
					回数	参加人員	回数	参加人員	回数	参加人員	回数	参加人員												
中央署					3	36	3	21	1	12	1,523	29,972	1	14	1	8			1	6	2	12	12	109
鶴賀署	3	37			6	39	2	18	1	9	87	827	1	8	3	12	3	27	1	1			20	151
篠ノ井署	3	11			4	21	3	19	1	16	453	6,942	1	9			1	9			1	6	14	91
松代署	2	16			2	18	2	10			269	4,586	1	6									7	50
鳥居川署	3	6			2	8	2	14			343	5,353			1	2			1	1	1	5	10	36
新町署	1	1			1	5	1	6			225	3,598	1	6	1	3	1	1			1	1	7	23
合計	12	71			18	127	13	88	3	37	2,900	51,278	5	43	6	25	5	37	3	8	5	24	70	460

※eラーニングによる分割講習も含む

患者等搬送事業認定状況

令和5年4月1日現在

事業者数	車両台数	適任証保有者数
2社	4台	8人

消防隊等の救急支援

救急需要が増加していく中、救急活動における搬送時間の短縮や救命率の向上等を図るため、消防隊による救急活動の支援を行なっています。

救急隊だけでは傷病者の搬送が困難な場合や、119番通報の内容から心肺停止等が予想され、迅速な応急処置等が必要な場合等には消防隊も出動し、救急隊と連携した活動を行っています。

ドクターヘリ等の活用

厚生連佐久総合病院が、平成17年9月から全国10番目、長野県では初のドクターヘリの運航を開始しました。また、平成23年10月からは、信州大学医学部附属病院が、長野県で2機目となるドクターヘリの運航を開始し2機体制となっています。

ドクターヘリの要請は、傷病者が重症であることを示唆する特定の言葉が含まれている場合に即座に出動要請を行う事ができる、いわゆる「キーワード方式」が導入されていますので、ドクターヘリ等を効果的に活用し、中山間地等の救急傷病者の救命率向上を図っています。

救 助 活 動

救助災害出動状況

令和4年

	救 助 災 害									合 計
	交 通	水 難	自 然	機 械	建 物	ガス酸欠	破 裂	そ の 他		
出動件数	46	11		11	45	2		35	150	
救助人員	38	12		7	39			27	123	

救助隊活動状況

令和4年

	火災	救 助								調 査	危 険 排 除	捜 索	そ の 他 出 動	合 計
		交 通	水 難	自 然	機 械	建 物	ガス 酸 欠	破 裂	そ の 他					
出動件数	53	38	10		9	33	1		30	105	1		1	281
出動隊数	58	41	18		10	35	1		36	156	1		1	357
出動人員	217	158	51		40	131	4		131	431	4		4	1,171
活動隊数	43	15	12		3	27			23	104			1	228
活動時間(分)	3,550	564	691		98	520			1,507	2,307			20	9,257
救助人員	8	7	7		5	18			13					58

※ 活動隊数は、現場活動を行なった隊数

※ 活動時間は、現場到着から引揚げまでの所要時間（捜索は、出動から帰署までの所要時間）

※ 救助人数は、救助隊が救出した人員

救助車両別活動状況

令和4年

上段：件数 下段：人員

救 助 車 両	火 災	調 査	救 急 支 援	救 助	危 険 排 除	捜 索	警 戒 (出 動)	自 然 災 害	そ の 他 出 動	演 習 訓 練	訓 練 指 導	警 防 調 査	警 戒	広 報	そ の 他	合 計
工作車 Ⅲ型	50	105	1	75	1					528				87	20	867
	193	329	4	290	4					1,769				256	124	2,969
工作車 Ⅱ型	1			12						107		1	3	5	9	138
	4			38						372		2	7	12	17	452
特殊 作業車	2			7						76				16	17	118
	8			26						251				42	32	359
45M 梯子車	3	47		3						186				52	22	313
	6	94		6						609				104	48	867
屈折 梯子車		3								88			3	10	21	125
		6								335			6	20	47	414
その他 車両	2	1		44						462		3		12	37	561
	6	2		151						1,942		12		47	193	2,353
合 計	58	156	1	141	1					1,447		4	6	182	126	2,122
	217	431	4	511	4					5,278		14	13	481	461	7,414

相互応援協定等の締結状況

長野市消防局単独では対応が困難な大規模災害や特殊災害等に、迅速・円滑な対応を図るため、下記に示す相互応援協定を締結しています。

また、国内における大規模災害に対する緊急消防援助隊や、国外における大規模災害に出動する国際消防救助隊に登録しています。

◆長野県消防相互応援協定（消防組織法第 39 条）

県下 13 消防本部が、それぞれの消防力を活用して相互に応援することで、被害を最小限に防止するもの

◆長野県消防相互応援協定に基づく高速自動車国道における業務提携（長野県消防相互応援協定第 10 条）

高速自動車国道で発生した災害に対し、迅速・円滑な対応をはかるために必要な事項を定めたもの

◆長野市消防局・上越地域消防事務組合相互応援協定（消防組織法第 39 条）

長野市消防局が信濃町の消防業務を受託したことに伴い、県境付近で発生した災害に対し、迅速・円滑な対応ができるよう定めたもの

◆高速自動車国道上信越自動車道信濃町妙高高原間消防相互応援協定（消防組織法第 39 条）

上信越自動車道が開通したことに伴い、信濃町インターチェンジ・妙高高原インターチェンジ間で発生した災害に対し、迅速・円滑な対応ができるよう定めたもの

◆長野県消防相互応援協定書に基づく覚書（長野県消防相互応援協定第 10 条）

北アルプス広域連合と大町市八坂の一部（国道 19 号線沿い）で発生した救急応援業務について定めたもの

◆国際消防救助隊（国際消防救助隊出動体制の基本を定める要綱）

長野市は、総務省消防庁の国際消防救助隊編成協力市町村として登録しており、6 名の国際消防救助隊員を登録している。

◆緊急消防援助隊（消防組織法第 44 条）

緊急消防援助隊は、「阪神・淡路大震災」を踏まえ、全国の消防機関相互による援助体制を構築するため創設された。国内のどこかで大規模災害が発生した場合には、全国から消防部隊が被災地へ集中的に出動し、人命救助活動などにあたる。

令和 5 年 4 月 1 日現在、長野市は、県大隊指揮隊（県統合機動部隊指揮隊、NBC 災害即応部隊指揮隊、土砂・風水害機動支援部隊指揮隊）2 隊、消火小隊 6 隊、救助小隊 2 隊、救急小隊 8 隊、特殊災害小隊 1 隊、特殊装備小隊 2 隊、後方支援隊 4 隊、通信支援小隊 1 隊の合計 26 隊を消防庁へ登録している。

自主防災組織

防災に関する中心的な役割を担う防災指導員の育成や自主防災組織と消防団の連携強化を図るなど、自主防災組織の活動支援を行っています。

自主防災組織の状況

令和5年4月1日現在

地 区	行政連絡区数	自主防災組織結成数	結成率 (%)	防災指導員選任数	連絡協議会	地 区	行政連絡区数	自主防災組織結成数	結成率 (%)	防災指導員選任数	連絡協議会
第1～第5	55	55	100	53	5	篠ノ井	74	73	100	73	1
芹田	17	17	100	17	1	松代	35	53	100	53	1
古牧	12	12	100	12	1	若穂	12	38	100	38	1
三輪	10	10	100	10	1	川中島	13	13	100	13	1
吉田	15	15	100	15	1	更北	24	24	100	24	1
古里	8	8	100	8	1	七二会	10	10	100	10	1
柳原	5	5	100	4	1	信更	14	14	100	14	1
浅川	19	19	100	18	1	豊野	7	7	100	7	1
大豆島	7	7	100	7	1	戸隠	15	15	100	15	1
朝陽	8	8	100	8	1	鬼無里	20	20	100	20	1
若槻	12	12	100	12	1	大岡	10	10	100	10	1
長沼	4	4	100	4	1	信州新町	15	15	100	15	1
安茂里	18	18	100	18	1	中条	11	11	100	11	1
小田切	11	11	100	11	1	合 計	476	537	100	531	32
芋井	15	33	100	31	1						

※自主防災組織結成数については、ひとつの行政連絡区を分割、又は複数の行政連絡区を統合し自主防災組織を結成している地区があるため行政連絡区数に対して増減のある地区があります。



携帯用無線機



初期消火用具

コミュニティ助成事業により整備された備品の例

水防倉庫の状況

令和5年4月1日現在

国土交通省管理	県 管 理	長野市管理	合 計
6		39	45

通信指令

通信指令の概要

通信指令業務は、119番通報の受付をし、消防隊や救急隊等への出動を指令すると共に、出動した隊や防災関係機関との支援情報の通信や防災行政同報無線を活用した市民への情報提供等を行なっています。

また、119番通報の中で、最も通報件数が多い救急車の要請時には、傷病内容に応じた応急手当などの口頭指導のほか、感染症対策の一環として、発熱や呼吸器症状の聴取をはじめ、マスクの着用についてもお願いしています。

119番通報の適正利用については、広報ながのや広報番組等により啓発を行っています。

119番通報の受付状況

令和4年中の119番通報等の通報受付件数は、28,823件で前年より11.3%増加しています。【図1】

通報受付件数28,823件の内、最も通報件数が多かった救急通報は21,296件あり全体の73.9%を占めています。火災や救助などの災害に係る通報と併せると22,121件で全体の76.7%を占めます。訓練や試験などの通報は3,353件、スマートフォンなどからの自動通報機能による誤発信や問合せなどの緊急性がない通報が3,204件ありました。

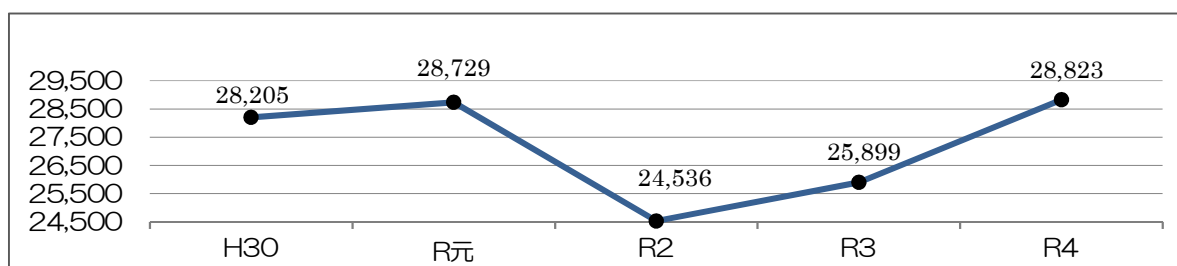
119番通報の受付件数（件）

受付区分	令和4年		令和3年		前年比	
	受付件数	構成比	受付件数	構成比	増減	比率
火災	296	1.0%	316	1.2%	▲20	▲6.3%
救助	148	0.5%	153	0.6%	▲5	▲3.3%
救急	21,296	73.9%	18,659	72.0%	2,637	14.1%
その他出動	381	1.3%	465	1.8%	▲84	▲18.1%
小計	22,121	76.7%	19,593	75.6%	2,528	12.9%
訓練	1,933	6.7%	1,902	7.3%	31	1.6%
試験	1,420	4.9%	1,364	5.3%	56	4.1%
小計	3,353	11.6%	3,266	12.6%	87	2.7%
悪戯	52	0.2%	50	0.2%	2	4.0%
問合せ	1,080	3.7%	1,053	4.1%	27	2.6%
間違い	1,278	4.5%	1,376	5.3%	▲98	▲7.1%
その他該当なし	794	2.8%	561	2.2%	233	41.5%
小計	3,204	11.2%	3,040	11.8%	164	5.4%
転送	145	0.5%				
合計	28,823	100.0%	25,899	100.0%	2,924	11.3%

※通報件数には、119番、加入、内線、現認、無線を含む。

※「その他該当なし」は、無音等の件数。

※「転送」は、長野市消防局で受け付けしたが、他の消防本部の管轄であったため転送したものの。なお、令和3年は区分項目になかった。



【図1】過去5年間の119番通報受付件数の推移

通信施設の状況

通信指令施設設置状況

令和5年4月1日現在

施設区分	数量	概要	備考
指令台	6	災害受付（1～4番台拡張台）	
指揮台	2	災害受付・指揮統制	単座式
地図等検索装置	1	災害点地図検索	
自動出動指定装置	1	出動隊編成・活動状況管理・事案管理	
指令制御装置	1	119・加入・専用線・指令・無線制御	二重化
指令情報伝送装置	1	出動指令情報を署所、消防車両などへ伝送	
出動車両運用管理装置	1	車両動態及び車両位置情報等表示盤に反映	
多目的情報表示盤	1	（12分割可能）高所監視カメラ映像・各種出動情報を表示	
支援情報・検索表示装置	8	各種詳細支援情報の検索・表示	
緊急通報 Fax	1	Fax での 119 番通報	
NET119 緊急通報システム	1	音声での通報が困難な方を対象とした緊急通報システム	
長時間録音装置	1	指令台・指揮台通話内容録音	24 時間通年
システム監視装置	1	システム運用状況を監視	
非常用指令設備	1	非常時の受付指令制御	
119 番回線手動受付装置	12	非常時の 119 番受付	
災害状況等自動案内装置	1	加入電話による問い合わせに対して案内	
順次指令装置	1	招集指令等	
高所監視カメラ	2	市役所庁舎屋上・市営今井団地屋上に設置、市内状況を早期に把握	市役所庁舎屋上カメラは危機管理防災課で設置
同報無線遠隔装置	1	火災時・災害時・捜索時室内、屋外に放送	危機管理防災課
災害対策室表示盤	2	各種映像情報を表示	55 インチ
現場映像伝送装置 （スマートテレキャスター）	6	携帯型端末のテレビ電話機能を用いて災害映像をリアルタイムで送信	
気象観測装置	1	風向・風速・温度・湿度・雨量・気圧の観測、記録	
Eメール指令装置	1	災害発生時メールを用いて登録者へ一斉送信	
緊急情報ネットワークシステム（Em-Net）	1	国と緊急情報を双方向通信するためのシステム	
全国瞬時警報システム装置（Jアラート）	1	システムの二重化（危機管理防災課）のため設置 緊急情報が国から送信された際、市町村同報等を自動起動し住民に伝達するシステム（消防局は受信のみ）	

緊急通信指令施設保有データ

令和5年4月1日現在

データ名称	概要
119 回線ファイル	119 番入電時の電話局識別
署所ファイル	署所識別
住所ファイル	住所表示・検索
車両ファイル	出動隊編成・車両状況の表示
目標物分類ファイル	目標物の分類
出動パターンファイル	各出動パターンの分類
連絡機関ファイル	関係機関別・災害種別ごとの連絡先の分類
警報・注意報ファイル	警報・注意報表示用等
病院ファイル	病院（診療科目）の状況把握

通信機器の配置状況

令和5年4月1日現在

配置機器	端末機器			無線通信施設・機器（無線局数）										専用回線		携帯電話				
	指令装置等所端末	指令情報出力装置	署所用情報表示盤	固定局	基地局	陸上移動局				防災相互波用無線(注2)	ヘリテレ連絡波	県防災行政無線	市防災行政無線	市地域防災無線(注3)	県警指令室	高速道路会社	IP無線機	業務用	救急用	衛星携帯電話
						車載型	可搬型	携帯型	署活動系無線機(注1)											
合計	19	19	20	3	9	115	28	110	250	15	2	1	1	29	1	1	9	11	26	22
消防局			1	1	1	15	8	27	19	3	2	1	1	5	1	1	3	5		5
中央	中央署	1	1	1		13	1	11	26	2				2			1	1	2	2
	安茂里分署	1	1	1		4	1	3	12					1					1	1
	七二会分署	1	1	1		4	1	3	8					1					1	
	飯綱分署	1	1	1		4	1	3	9					1					1	
	鬼無里分署	1	1	1		3	1	4	9										1	1
鶴賀	鶴賀署	1	1	1		6	1	7	19	2				1			1	1	3	2
	若槻分署	1	1	1		4	1	3	12					1					1	1
	柳原分署	1	1	1		5	1	3	12					1					1	
	東部分署	1	1	1		5	1	4	12					1					1	1
篠ノ井	篠ノ井署	1	1	1		9	1	8	19	2				3			1	1	2	2
	更北分署	1	1	1		6	1	3	12					1					1	1
	塩崎分署	1	1	1		4	1	3	9					1					1	1
松代	松代署	1	1	1		7	1	6	17	2				3			1	1	2	1
	若穂分署	1	1	1		4	1	3	9					1					1	1
鳥居川	鳥居川署	1	1	1		6	1	6	14	2				1			1	1	2	1
	信濃町分署	1	1	1		4	1	3	8										1	
新町	新町署	1	1	1		6	1	6	14	2				2			1	1	2	1
	小川分署	1	1	1		3	1	2	5					1					1	
坂中峠中継所				1	1															
陣場平中継所				1	1															
五里ヶ峯トンネル					1															
有明山トンネル					1															
熊坂トンネル					1															
薬師岳トンネル					1															
豊野簡易基地局					1															
小川村保健センター					1															

注1 署活動系無線機に防災相互波を実装
 注2 150MHz 帯アナログ方式（基地局含む）
 注3 800MHz 帯マルチチャンネルアクセス（MCA）方式

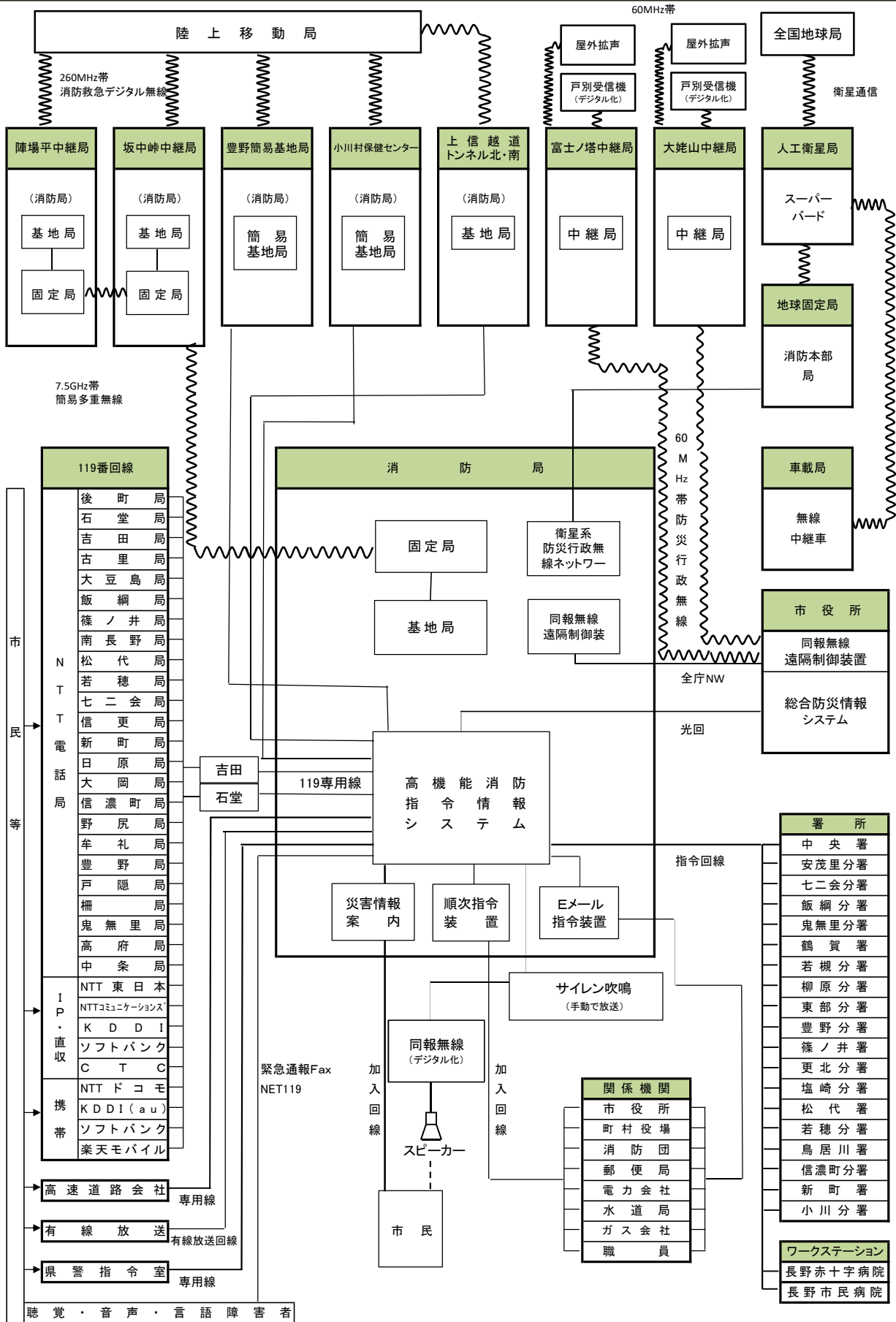
各回線の設置状況

令和5年4月1日現在

回線種別	容量	実装	概要	備考
固定電話 119 受信回線	45	16(12)	NTT(ISDN6 契約)、IP 電話及び直収電話会社 (NTT 東日本、NTT コミュニケーションズ、KDDI、ソフトバンク、CTC)	
携帯電話 119 受信回線	8	4(4)	携帯電話会社(NTT ドコモ、KDDI (au)、ソフトバンク、楽天モバイル)	
携帯電話 119 転送回線	2	2(2)	他消防本部への携帯電話 119 受信転送回線	
衛星電話 119 受信回線	3	2(2)	衛星電話回線	
長野市有線共設	3	3(3)	有線 119 回線	
専用回線	11	2(2)	県警指令室、高速道路会社への専用回線	各直通 1 回線
指令回線	20	19(19)	各署所への指令専用回線	6 署、13 分署
順次指令装置回線	4	4(3)	招集指令等 NTT 加入電話回線	
災害状況等自動案内回線	1	1(1)	災害状況等自動案内 NTT 加入電話回線	30 件受付可能

※ 実装回線（ ）内数字は、現在使用中の回線数

通信系統図



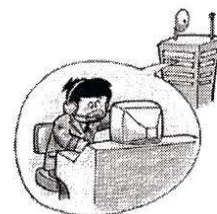
119番通報から消防隊等の出動まで

長野市消防局管内からの119番通報は、全て長野市消防局通信指令課の通信指令室に繋がります。

119番通報を受信すると、高機能消防指令情報システムにより通報場所の位置情報等を画面に表示したり、災害場所に近い車両を自動的に編成したりして、現場到着までの時間短縮を図っています。

① 119番受付

位置情報通知システム(統合型)により通報場所の位置情報等が画面に表示されます。

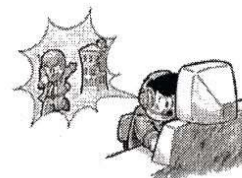


② 災害の内容を確認

通報の内容を聞いて、

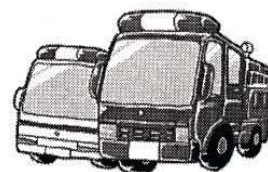
- ・災害の場所
- ・災害の種類(火事、救急又は救助など)
- ・災害の規模

を確認します。



③ 出動する車両の決定

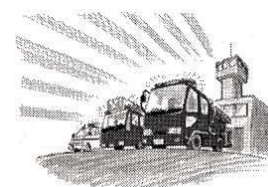
確認できた内容により、高機能消防指令情報システムが災害発生場所に近い車両を自動的に選択、決定します。



④ 出動指令

決定された出動車両及び出動署所に出動を指令します。

指令した後も引き続き詳しく通報の内容を聞いて、聞いた内容を出動車両へ無線で連絡します。



高機能消防指令情報システムの特徴

◆ 位置情報通知システム(統合型)

119番通報で災害発生場所の住所が不明な場合も、携帯電話の位置情報等を取得して、迅速に災害場所の特定を行います。

◆ 出動車両運用管理装置

消防車や救急車の位置をGPSで管理し、災害現場に一番近い車両を選択します。

◆ 音声合成装置

通報者から内容を聞き取り中であっても、災害の種別と災害場所等が確認できると、各署所及び車両に合成音声により出動を指令しています。

◆ NET119 緊急通報システム・緊急通報 Fax

聴覚や発話等の障がいにより、音声での緊急通報が困難な方を対象としたシステムで、スマートフォンや携帯電話、ファクシミリを使って緊急通報を受付します。

119番のかけ方

通報の際には、ゆっくり落ち着いて、はっきりと質問にお答えください。

119番通報5つのポイント

① 火災救急の別

「火事です。」または「救急車です。」とはっきり言ってください。

② 場所

住所は、正しく、詳しく言ってください。

③ 火災・事故等の状況

「〇階建てのビルの△階が火事です。」または、
「〇〇歳の男性が急に倒れ、意識・呼吸がありません。」
など、何が（誰が）どうしたかを正確にわかりやすく言ってください。

④ 通報者の氏名連絡先

「私の名前は、〇〇〇〇です。電話番号は、△△△-□□□□です。」と通報者を明らかにしてください。

⑤ 携帯電話による通報の場合

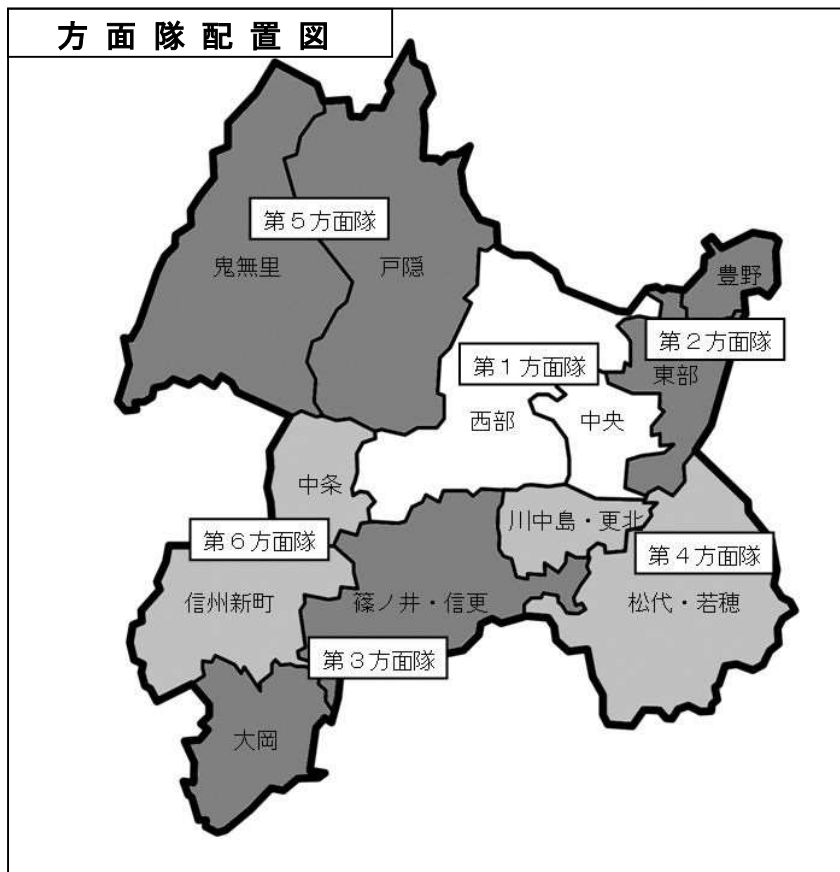
通報後しばらくの間は、電源を切らずに現場の近くで安全な場所にいてください。（再確認する場合があります。）通報内容を聴取しながら、消防車・救急車を出動させていますので、落ち着いて、受付係員の質問にお答えください。

※消防車・救急車は、法律によりサイレンを鳴らさないと緊急走行できません。助かる命を救うため、ご理解をお願いします。

消 防 団

長野市消防団

管轄区域図



消防団の組織

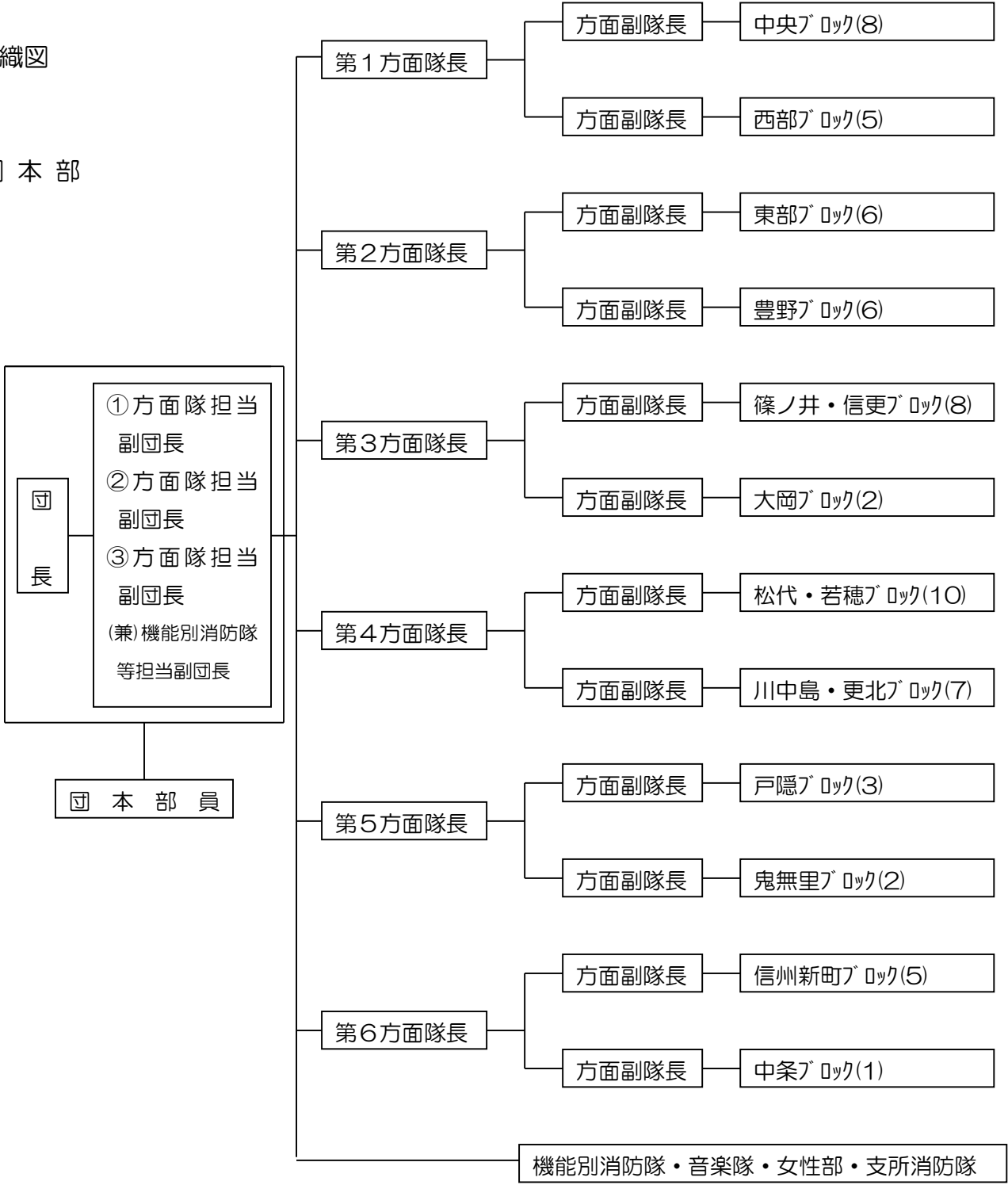
長野市消防団は、1 団 6 方面隊 63 分団、定員 3,150 名の体制で、火災・風水害等の災害防御にあたるとともに、予防消防を主眼に火災予防広報・自主防災組織の育成指導等の地域防災上重要な役割を果たしています。

地域防災力の向上を図るため、経験豊富な消防団員OB等が災害時のみ対応する大規模災害団員制度を導入し、災害時の消防団員の充足及び活動支援を行うほか、豊野支所、戸隠支所、鬼無里支所、大岡支所、信州新町支所及び中条支所に勤務する職員が、勤務時間中に限り一般機能別団員として、支所管轄区域内の火災対応をしています。

また、女性消防団員や音楽隊員を積極的に任用し、消火・応急手当の指導や広報活動を行うなど、活性化を図っています。

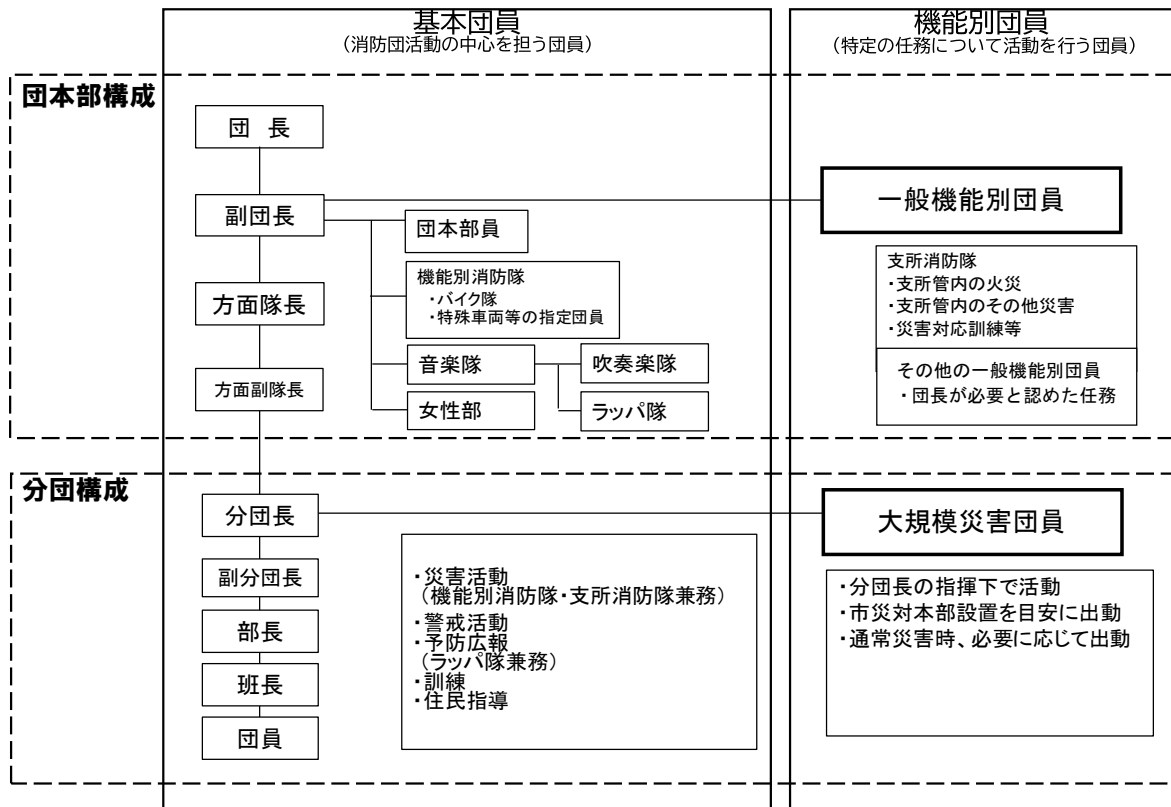
○ 組織図

団本部

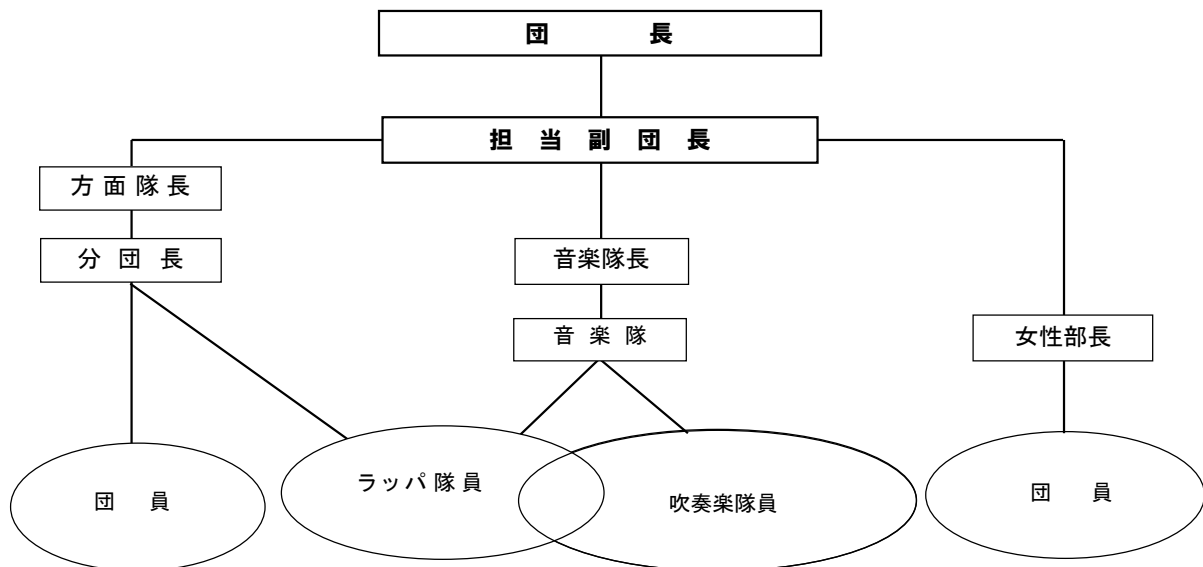


() 内は分団数

○ 基本団員・機能別団員



○ 音楽隊・女性部



消防団員数・装備及び施設状況

令和5年4月1日現在

消防団	消防団員実員数									装 備				施 設			
	総 数	団 長	副 団 長	方 面 隊 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	指 揮 広 報 車 普 通	ポ ン プ 車	小 付 積 動 力 車 （ 普 通 ）	小 型 積 動 力 車 （ 軽 フ ）	小 型 動 力 ポン プ	警 鐘 楼	詰 所	器 具 置 場
条 例 定 数	3,150	1	3	6	87	78	187	489	2,299								
団 本 部	76	1	3	6	13	3	3	6	41	1							
機 能 別 団 員	24								24								
大 規 模 災 害 団 員	48								48								
第1方面隊	中 央	長野第1分団	166			1	1	2	4	10			1		2	1	1
		長野第2分団				1	1	2	4	14			1		1	1	
		長野第3分団				1	1	2	4	7			1		1	1	
		長野第4分団				1	1	2	4	6			1			1	
		長野第5分団				1	1	2	4	17			1		1	1	
		長野第6分団				1	1	2	4	18			1		1	1	
		長野第7分団				1	1	2	4	16			1		1	1	
		長野第8分団				1	1	2	4	14			1		1	1	
第2方面隊	西 部	浅川分団	335			1	1	6	12	57			1	5	8	1	9
		安茂里分団				1	1	5	5	49			1	3	6	1	5
		小田切分団				1	1	3	8	49			1	8	11	1	12
		芋井分団				1	1	3	9	51			1	10	7	1	14
		七二会分団				1	1	8	13	47			1	7	18	1	11
第2方面隊	東 部	古里分団	309			1	1	3	5	45			1	2	5	1	3
		柳原分団				1	1	2	4	37			1	2	4	1	2
		大豆島分団				1	1	4	7	35			1	3	1	1	3
		朝陽分団				1	1	2	4	45			1	3	2	1	4
		若槻分団				1	1	3	9	50			1	4	8	1	6
		長沼分団				1	1	2	6	34			1	2	4	1	3
		第2方面隊		豊 野	豊野第1分団	244			1	1	1	10	64			2	3
豊野第2分団					1		1	1	5	27			1	1	4	1	4
豊野第3分団					1		1	1	4	27			1	1	2	1	1
豊野第4分団					1		1	1	7	20			1	3	1	1	4
豊野第5分団					1		1	1	5	27			1	2	3	1	4
豊野第6分団					1		1	1	5	25			1	4	5	2	7
第3方面隊	篠ノ井・ 信更	篠ノ井第1分団	438			1	1	3	11	18			1	4	5	1	5
		篠ノ井第2分団				1	1	3	6	22			1	2	3	1	3
		篠ノ井第3分団				1	1	2	11	34			1	3	9	1	3
		篠ノ井第4分団				1	1	2	13	42			1	3	5	1	9
		篠ノ井第5分団				1	1	4	12	40			1	11	11	2	12
		篠ノ井第6分団				1	1	2	8	30			1	2	4	1	3
		篠ノ井第7分団				1	1	4	10	43			1	2	4	1	6
		信更分団				1	1	10	19	73			2	13	25	1	22
	大岡																
大岡第1分団	60			1	1	4	12	18		1		5		17	1	5	
大岡第2分団				1	1	3	8	11			1	4		13	1	4	

消 防 団		消 防 団 員 実 員 数									装 備					施 設		
		総 数	団 長	副 団 長	方 面 隊 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	指 揮 広 報 車 普 通	ポ ン プ 車	小 付 型 積 載 力 車 （ 普 通 ）	小 付 型 積 載 力 車 （ 軽 ス ）	小 型 動 力 ポ ン プ	警 鐘 楼	詰 所	器 具 置 場
第4 方面 隊	松代・若穂	松代第1分団	39			1	1	3	6	28			1	2	5	1	3	
		松代第2分団	38			1	1	2	7	27			1	2	7	1	4	
		松代第3分団	31			1	1	3	6	20			1	2	2	1	4	
		松代第4分団	29			1	1	3	8	16			1	1	3	1	4	
		松代第5分団	28			1	1	2	6	18			1	3	2	1	4	
		松代第6分団	30			1	1	2	5	21			1	2	5	1	5	
	川中島・更北	若穂第1分団	46			1	1	3	7	34			1	3	12	1	4	
		若穂第2分団	35			1	1	3	3	27			1	3	11	1	3	
		若穂第3分団	35			1	1	3	5	25			1	1	3	1	1	
		若穂第4分団	28			1	1	2	4	20			1	3	3	1	4	
		川中島第1分団	55			1	1	3	6	44			1	2	5	1	5	
		川中島第2分団	32			1	1	3	3	24			1	3	5	1	5	
第5 方面 隊	戸隠 鬼無里	川中島第3分団	24			1	1	1	5	16			1	1	3	1	2	
		更北第1分団	46			1	1	3	6	35			1	2	1	1	2	
		更北第2分団	41			1	1	2	6	31			1	3	2	1	3	
		更北第3分団	42			1	1	2	4	34			1	1	2	1	2	
		更北第4分団	23			1	1	2	4	15			1	1	3	1	2	
		戸隠第1分団	59			1	1	2	5	50			1	3	4	2	2	
第6 方面 隊	信州 新町 中条	戸隠第2分団	74			1	1	4	6	62			1	4	13	3	5	
		戸隠第3分団	62			1	1	4	6	50			6		23	5	5	
		鬼無里第1分団	55			1	1	2	5	46			6	1	14	6	2	
		鬼無里第2分団	39			1	1	2	4	31			5	2	9	7		
		信州新町第1分団	41			1	1	2	4	33	1	2	2	1	5	1	5	
合 計		信州新町第2分団	31			1	1	2	6	21			2	2	13	1	3	
		信州新町第3分団	35			1	1	3	9	21			3	3	17	1	5	
		信州新町第4分団	23			1	1	2	4	15			2	3	10	1	5	
		信州新町第5分団	45			1	1	3	8	32			3	3	12	1	5	
		中条分団	118	118			1	1	5	24	87	1	2	8	1	36	5	9
合 計		2,884	1	3	6	76	66	176	438	2,046	1	3	28	98	141	426	87	277

※方面隊長は、副団長の階級

※方面副隊長及び音楽隊長は、分団長の階級

※副音楽隊長は、副分団長の階級

※団員階級に機能別団員を含む

※東日本台風災害により被害を受けた長沼分団

詰所については、復旧までの間、近隣仮設庁

舎を利用

消防団員の出動状況

令和4年

	火災	救急 救助	自然 災害	演習 訓練	広報 指導	特別 警戒	捜索	誤報 等	その 他	計
出動件数	54		9	214	116	38	4	2	184	621
出動人数	1,204		132	4,142	4,168	4,445	239	3	1,760	16,093

消防団員の年齢状況

令和5年4月1日現在

団員数	20歳未満	20歳以上 25歳未満	25歳以上 30歳未満	30歳以上 35歳未満	35歳以上 40歳未満	40歳以上 45歳未満	45歳以上 50歳未満	50歳以上	平均年齢
2,884	2	27	92	246	444	605	616	852	44.7

消防団員の勤続年数状況

令和5年4月1日現在

団員数	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	平均 勤続年数
2,884	612	634	516	401	273	226	222	13.4

長野市消防団協力事業所認定件数

長野市消防団協力事業所実施要綱（平成19年長野市告示第485号）第4第1項に定める認定基準に基づき、「消防団協力事業所」として認定した事業所

令和5年4月1日現在

認定基準		事業所数
第1号	消防団員として1年以上消防団活動に従事し、事業所等に1年以上勤続する者が2名以上いる事業所	17
第2号	従業員が消防団員として消防団活動に従事する場合に、従業員に対する勤務条件上の配慮が行なわれている事業所	23
第3号	災害発生時等において事業所等の資材、機材等を消防団に提供する等の協力をしている事業所	4
第1号、2号及び3号		5
第1号及び2号		14
第1号及び3号		1
第2号及び3号		11
合 計		75

消防事務受託町村の消防団

信濃町

消防団員の出動状況

令和4年

	火災	風水害等の災害	演習訓練	広報指導	警防調査	特別警戒	予防査察	誤報等	その他	計
出動件数	7	1	2			2		4	4	20
出動人数	383	89	438			131		134	505	1,680

消防団員の年齢状況

令和5年4月1日現在

団員数	20歳未満	20歳以上 25歳未満	25歳以上 30歳未満	30歳以上 35歳未満	35歳以上 40歳未満	40歳以上 45歳未満	45歳以上 50歳未満	50歳以上	平均年齢
371		22	30	63	60	82	73	41	40.05

消防団員の勤続年数状況

令和5年4月1日現在

団員数	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
371	51	74	75	46	68	48	9

団員数及び装備状況

令和5年4月1日現在

	消防団員定数								装備等		
	総 数	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	ポン プ 車	積 載 小型 動力 ポンプ 付 車	小型 動力 ポンプ
定員	400	1	1	4	14		55	325			
団本部		1	1				1	23			
第1分団				1	3		8	55	1	2	5
第2分団				1	3		18	109	2	1	9
第3分団				1	3		9	85	1	3	5
第4分団				1	3		10	35	1	2	7
計	371	1	1	4	12		46	307	5	8	26

飯 綱 町

消防団員の出動状況

令和4年

	火災	風水害等の災害	演習訓練	広報指導	警防調査	特別警戒	予防査察	誤報等	その他	計
出動件数		2	5			5		1	3	16
出動人数		8	379			1,357		8	122	1,874

消防団員の年齢状況

令和5年4月1日現在

団員数	20歳未満	20歳以上 25歳未満	25歳以上 30歳未満	30歳以上 35歳未満	35歳以上 40歳未満	40歳以上 45歳未満	45歳以上 50歳未満	50歳以上	平均年齢
434	1	34	52	94	106	78	54	15	36.2

消防団員の勤続年数状況

令和5年4月1日現在

団員数	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
434	103	97	83	88	43	17	3

団員数及び装備状況

令和5年4月1日現在

	消 防 団 員 定 数								装 備 等		
	総 数	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	ポ ン プ 車	積 載 小 型 動 力 ポン プ 付 車	小 型 動 力 ポン プ
定員	485	1	1	8	8	5	80	382			
団本部	2	1	1								
第1分団	79			1	1	1	12	64		8	1
第2分団	55			1	1	1	9	43		5	
第3分団	54			1	1		11	41		6	
第4分団	50			1	1		6	42		3	
第5分団	31			1	1		6	23		1	2
第6分団	44			1	1		7	35		2	
第7分団	45			1	1	1	10	32		2	3
第8分団	48			1	1	1	10	35		5	
自動車部	26					1	1	24	1		
喇叭部	(49)										
救護部	(79)										
交通部	(81)										
機械部	(94)										
計	434	1	1	8	8	5	72	339	1	32	6

小川村

消防団員の出動状況

令和4年

	火災	風水害等の災害	演習訓練	広報指導	警防調査	特別警戒	予防査察	誤報等	その他	計
出動件数		9				2				11
出動人数		300				172				472

消防団員の年齢状況

令和5年4月1日現在

団員数	20歳未満	20歳以上 25歳未満	25歳以上 30歳未満	30歳以上 35歳未満	35歳以上 40歳未満	40歳以上 45歳未満	45歳以上 50歳未満	50歳以上	平均年齢
176		7	8	16	23	28	37	57	44

消防団員の勤続年数状況

令和5年4月1日現在

団員数	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
176	37	33	17	19	22	24	24

団員数及び装備状況

令和5年4月1日現在

	消防団員定数								装備等		
	総数	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	ポンプ車	積載小型動力ポンプ付車	小型動力ポンプ
定員	180	1	1	8	6		46	118			
団本部	15	1	1	2			2	9		1	1
雲井分団	30			1	1		5	23		1	1
高府町分団	34			1	1		6	26	1		
上野分団	31			1	1		7	22		1	1
小根山分団	29			1	1		6	21		1	1
飯縄分団	19			1	1		4	13		1	1
北西分団	18			1	1		3	13		1	1
計	176	1	1	8	6		33	127	1	6	6

消 防 年 報

令和5年度版

令和5年6月 発行

編集
発行 **長 野 市 消 防 局**

〒380-0901 長野市大字鶴賀 1730 番地 2
TEL (026) 227 - 8000 FAX (026) 226 - 8461
長野市消防局ホームページ

<https://www.city.nagano.nagano.jp/site/syoubou/>



長野市市章

市章は、長野市の頭文字「長」を単純化し、円形図案化したもので、新しい都市のイメージを、重みと格調をもって、近代的な形で表している。

これは、市民の融和と団結により未来に向かって飛躍発展する大長野市の姿を象徴するもので、青竹色は、長野市の美しい青空と清らかに澄んだ水を表す「青」と、人々に安らぎを与える木々や花々を表す「緑」が融合した色で、美しく豊かな自然との共生を表現したものである。